

ニュース一覧

[🏠](#) > ニュース一覧

家族ロボット教室にトレーナーとして参加しました

投稿日時：2019.04.02 ニュース

2019年3月23日（土）にコミュタン福島（福島県環境創造センター交流棟）で開催された「家族ロボット教室」（主催 福島県環境創造センター、共催（株）富士通コンピュータテクノロジーズ）に、本校電気電子システム工学科の教員と学生がトレーナーとして参加しました。

家族ロボット教室は、（株）富士通コンピュータテクノロジーズと東北地方の自治体が行い組んできた小学生（家族）に対する講座で、今回は福島県環境創造センターの主催で行われました。本校からも教員と学生がこの取り組みに協力し、レゴマインドストームEV3を用いたロボットの組み立てとプログラミングのサポートを行いました。



家族ロボット教室の様子

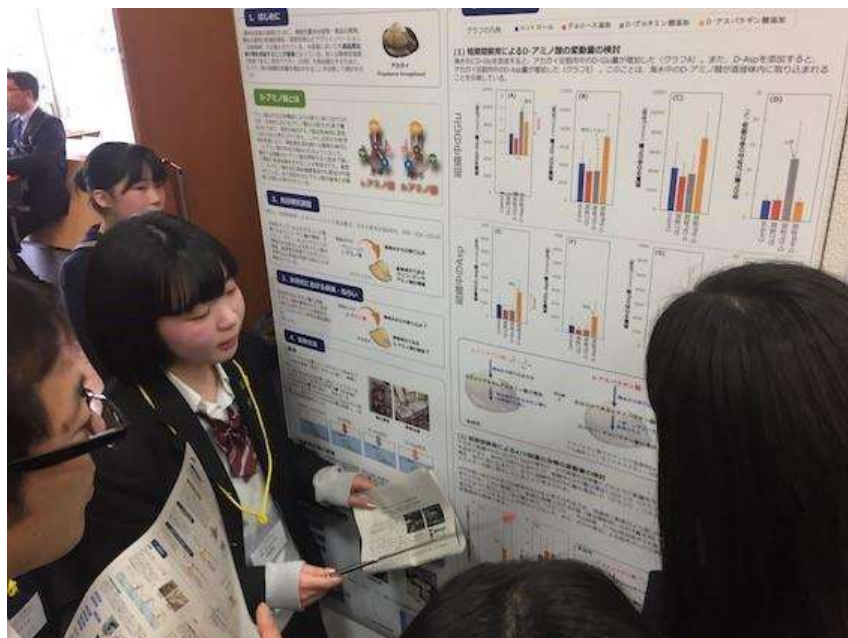
化学・バイオ工学科2年生のグループが平成31年度日本水産学会春季大会において最優秀賞を受賞しました

投稿日時：2019.04.04 ニュース

平成31年3月28日に東京海洋大学品川キャンパスで開催された「平成31年度 日本水産学会 春季大会」において、化学・バイオ工学科2年生の佐藤麻那さん、永井笙楽さん、根本真央さん、宮城泰聖さん（指導教員：柴田公彦教員、青柳克弘教員）のグループが「D-アミノ酸存在下での短期間飼育が二枚貝アカガイに与える影響」という題目で研究発表を行い、最優秀賞を受賞しました。

日本水産学会大会では、高校生による研究発表を、水産学会員による一般のポスター発表と同じ会場で同時に行っています。今回の大会では全国の高校から76件のポスター発表がありましたが、最優秀賞は其中最も優れた研究発表を行った1グループに授与されるものです。

本校では、第2学年の必修科目として「ミニ研究」を行っています。この科目は、教員の設定したテーマに基づいて、低学年の段階から「課題を見つける」「計画を立てる」「調査する」「深く考える」「文章にまとめる」「報告する」「発表する」という、研究する際に必要とされるプロセスを自らが経験することで、主体的に学ぶ能力を高めることを目的にしています。今回最優秀賞を受賞した4人が行った研究は、この1年間のミニ研究の中で行われたものであり、4人が主体的に取り組んだ努力が実を結んだものです。



発表の様子



受賞メンバー

国際会議6th Regional Conference on Campus Sustainability (6RCCS)を開催しました。

投稿日時：2019.04.10 ニュース

福島高専として初の国際会議となる 6th Regional Conference on Campus Sustainability (6RCCS; 第6回キャンパス サステイナビリティ 地域大会)を、3月26日、27日の2日間に渡って開催しました。フィリピン、マレーシア、日本の高等教育機関を中心とした教授陣、スタッフ、学生ら89名が参加し、今大会のテーマである 'Renewable Energy and Campus Sustainability'を主題とした、様々な分野に関する、基調講演、ペーパープレゼンテーション、ポスタープレゼンテーション、さらにはワーキングと呼ばれるグループディスカッション等が行われました。

6 RCCSとは、本校が協力意向書を取り交わしているマレーシア・サバ大学が主として開催していたサステナブルキャンパスに関する国際学会であり、本校は第4回目から学生及び教職員を派遣しており、今回初の本校開催となりました。



オープニングセレモニー(開会式集合写真)

会の最後には、「福島宣言」として、高等教育機関として、キャンパスサステイナビリティを実行し、SDGsの達成を目指し、かつ、サステイナビリティに根ざした世界を構築するための人材を輩出することを誓い、成功裏に閉会しました。



福島宣言調印式（左から、未届け北海道大学小篠隆生先生、福島高専山下治校長、アダムソン大学マニムティム校長、マレーシア・サバ大学ハッサナル教授）

平成31年東北地区若手研究者研究発表会で電気工学科学生が2つの賞を受賞

投稿日時：2019.04.10 ニュース

去る3月2日に宮城県名取市の仙台高専名取キャンパスで開催された「平成31年東北地区若手研究者研究発表会」での発表において、電気工学科5年（発表当時）の松本千隼さんが行った発表が、実行委員会選出の「優秀発表賞」と映像情報メディア学会東北支部の「優秀賞」の2つをダブル受賞しました。受賞した発表は以下の通りです。

○映像情報メディア学会東北支部「優秀賞」

○東北地区若手研究者研究発表会「優秀発表賞」

研究題目「近赤外線カメラの波長感度特性分析」（ポスターセッション）

発表者：松本 千隼，指導教員：山田 貴浩

この発表会では、東北地区の高専生・大学生・大学院生・若手技術者等による音・光・電波・エネルギー・システムやその応用に関する102件の研究成果の発表があり、その中から表彰の対象として選出されました。

実行委員会選出の「優秀発表賞」は、オーラルセッション41件の中から7件、ポスターセッション61件の中から7件が選出され、映像情報メディア学会東北支部の「優秀賞」は全102件の発表の中から2件が選出されました。

これまで、この発表会で同研究室では平成28年から3年連続で「優秀発表賞」を受賞しており、研究室としては4年連続の受賞となります。また、「映像情報メディア学会東北支部優秀賞」は平成29年にも同研究室の専攻科生が受賞しており、松本さんは研究室で2人目の受賞です。



左：松本さん，右：山田教員

第58回入学式及び平成31年度編入学式並びに第16回専攻科入学式を挙行了しました

投稿日時：2019.04.10 ニュース

4月4日（木）に、本校第一体育館において、平成31年度入学式を挙行了しました。

式では、国歌斉唱に続き、本科学学生203名、編入学生2名、専攻科学生35名の計240名の学生が呼名され、山下校長から入学が許可されました。

校長式辞では、本科入学生に「地域の震災からの復興と新しい日本や福島の創生のために、先輩たちに負けずに活躍が出来るよう、本校でしっかりと勉学を積み重ねるとともに、人間力を育成してください。」と、また、専攻科入学生には、「グローバル化の時代にあって、留学や海外インターンシップなどに挑戦し、国際的な活躍が可能な基礎を育てて頂きたい。また、これからの超スマート社会を生き抜けるよう、広く豊かな教養と人間力を更に磨き、後輩達の良き手本となることを期待する。」と言葉を贈りました。

入学者宣誓では、ビジネスコミュニケーション学科1年の小松渚紗さん、専攻科入学者宣誓ではビジネスコミュニケーション学専攻1年の猪股未来さんがそれぞれ入学の決意を述べました。最後に、本校吹奏楽部による祝奏が行われ、入学を祝いました。



入学式の様子



山下 治 校長からの式辞



本科1年生の入学者宣誓



専攻科1年の入学者宣誓

公開授業のお知らせ（4/20（土））

投稿日時：2019.04.12 ニュース

福島高専では、授業の様子や本校の学習・教育内容等を保護者や中学生の皆様により深く理解していただくために、毎年、公開授業を実施しております。本年度は、下記の要領で実施しますのでお知らせいたします。

1. 日時 平成31年4月20日(土) 8時30分～16時45分

2. 内容 [公開授業時間割](#)

3. 参観要領

- (1) 管理棟1階玄関で8時20分から受付を開始します。必ず受付を行ってください。
- (2) 参観中は、授業の妨げにならないようご協力をお願いします。
- (3) 授業参観終了後は、「公開授業についてのアンケート」にご協力ください。
- (4) 校内には上履きが必要な教室もあります。上記時間割表で上履きが必要な教室の参観を予定される方はご持参ください。
- (5) 駐車場に限りがありますので、いわき市内の方は可能な限り公共交通機関のご利用をお願いいたします。

学校説明会開催のご案内（中学生と保護者対象）

投稿日時：2019.05.10 ニュース

【学校説明会開催のご案内】☆中学生と保護者対象

福島高専では、今年度も中学生と保護者の方対象の学校説明会を実施します！

下記リンクにご案内のとおり、開催いたしますので、ご参加をお待ちしております。

https://www.fukushima-nct.ac.jp/nyushi/info/honka_nyushiannai.html

2020年度専攻科入学者選抜（高等専門学校 長の推薦による選抜）合格発表

投稿日時：2019.05.23 ニュース

2020年度専攻科入学者選抜（高等専門学校長の推薦による選抜）

の合格者を公表いたします。

[2020年度専攻科入学者選抜（高等専門学校長の推薦による選抜）合格者.pdf](#)

令和元年度 福島高専 公開講座「ゲルマニウムラジオを組み立てよう！」のご案内

投稿日時：2019.05.24 ニュース

「電源がなくてもラジオが聞こえるのはなぜ？」
「何もないところから音が聞こえるのがすごい！！」
自分で製作したラジオから音が聞こえてくる感動を体験しましょう♪

開催日時：令和元年6月30日（日） 10：00～12：00（受付 9：30～10：00）

開催場所：福島高専 専攻科棟1階 多目的講義室

募集定員：小中学生 20名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年5月24日(金)～令和元年6月7日(金)

参加料：無料

令和元年度 福島高専 公開講座のご案内

ゲルマニウムラジオを組み立てよう！

「電源がなくてもラジオが聞こえるのはなぜ？」
「何もないところから音が聞こえるのがすごい！！」
自分で製作したラジオから音が聞こえてくる感動を体験しましょう♪

開催日時：令和元年6月30日（日） 10：00～12：00（受付 9：30～10：00）

開催場所：福島高専 専攻科棟1階 多目的講義室

プログラム：

時 間	講 義内容	場 所
9:30 ～ 10:00	受付	専攻科棟入口
10:00 ～ 11:30	開講式 ゲルマニウムラジオについての説明 ゲルマニウムラジオ製作	専攻科棟1階 多目的講義室
11:30 ～ 12:00	ラジオ受信 まとめ・アンケート	

※終了時間はあくまで目安です。運行状況により終了時間が前後します。

募集定員：小中学生 20名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年5月24日(金)～令和元年6月7日(金)

参加料：無料

受講者の決定：受講者として決定した方には受講決定通知を、受講できない方には見送り通知を郵送いたします。

※いずれの場合も、6月14日(金)までにご連絡がなかった場合は、恐縮ですが下記の担当までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

その他：受講者の方の個人情報の取扱いについて

(1)申込時、受講生の方から提出いただいた申込書に記載されている個人情報は、今回の事業外で使用することはありません。

(2)事業開催中、本校教職員が記録写真を撮影することがあります。記録写真は事業終了後の各種報告事項や、各種広報等で利用させていただくことがありますのであらかじめ御了承ください。

※お申込みはFAX、郵送、E-mail、WEB又は直接持参をお願いします。

※タイトルを「福島高専 公開講座 ゲルマニウムラジオを組み立てよう！」とし、氏名、ふりがな、性別、学校名、学年、住所、電話番号、FAX番号、保護者名（引率される場合のみ）をお知らせください。

なお、本校HPに申込用紙を掲載しましたのでご利用ください。

【担当】

福島工業高等専門学校
総務課 地域連携係 阿部、青木
〒970-8034 いわき市平上荒川字長尾30
TEL：0246-46-0719 FAX：0246-46-0713
E-mail：kouzo@fukushima-net.ac.jp

[※詳しくはこちらから！](#)

令和元年度 福島高専 学校開放事業「中学生ブリッジデザインコンテスト」のご案内

投稿日時：2019.05.24 ニュース

みなさんは「橋」について考えたことはありますか？
このコンテストでは、橋（ブリッジ）の模型製作をつうじて、橋のしくみと美しさを体験的に学びます。
みなさんもアイデアを出して、自分だけの橋をつくってみましょう！

日 時：令和元年7月27日(土)、8月10日(土)、8月20日(土)

各回9：00～15：00（目安） 計3回で1講座となります。

場 所：福島高専 都市システム工学科棟 2階 総合演習室

対象者：中学生30名程度（先着順となります）

募集期間：6月3日（月）～6月28日（金）

表 彰：1～3位およびデザイン等に優れた作品を表彰します。

参加料：無料

令和元年度 福島高専「学校開放事業」
中学生ブリッジデザインコンテスト
参加者募集

●みなさんは「橋」について考えたことはありますか？
このコンテストでは、橋（ブリッジ）の模型製作をつうじて、橋のしくみと美しさを体験的に学びます。みなさんもアイデアを出して、自分だけの橋をつくってみましょう！

●どんな橋が良いのかな？
橋のデザインの考えは1つではありません。無闇にある橋のなかから、さまざまな条件に応じて、設計者（つくり手）が考えを決めるのです。橋の強さ・軽さ・デザインを上手にバランスさせて、良い橋を創りましょう。

●優秀者を表彰します！
強さ・軽さ・デザイン性などから総合的に得点をつけて、成績優秀者を表彰します。毎年、美しい橋の作品がそろい、白熱したコンテストになります。

日 時
令和元年7月27日（土）、8月10日（土）、8月20日（火）
各回 9：00～15：00（目安）、計3回で1講座となります。

場 所
福島高専 都市システム工学科棟 2階 総合演習室

その他

- ・材料と工具はこちらが準備します。材料はバール学科（農らかい）です。
- ・福島高専の学生が製作をサポートします。
- ・第1回と第2回終了後は、材料・工具を持ち帰り自宅で製作しても構いません。
- ・募集は各自でお持ちください。

第1回 7月27日（土）『学んで』

時 間	内 容	場 所
8:30～9:00	受付	正産広場
9:00～9:30	開講式	
9:30～12:00	製作の解説と見学、橋造り体験と製作	都市システム工学科棟
12:00～13:00	お昼休み	2階 総合演習室
13:00～15:00	製作と実験	

第2回 8月10日（土）『つくって』

時 間	内 容	場 所
8:30～9:00	受付	正産広場
9:00～12:00	製作と実験	都市システム工学科棟
12:00～13:00	お昼休み	2階 総合演習室
13:00～15:00	製作と実験	

第3回 8月20日（火）『コンテスト』

時 間	内 容	場 所
8:30～9:00	受付、ブリッジ体験・実験	正産広場
9:00～10:00	『デザイン相互審査』	
10:00～12:00	審査会『橋のびんごし』	都市システム工学科棟
12:00～13:00	お昼休み	2階 総合演習室
13:00～15:00	ブリッジの発表会、表彰式・閉会式	

お 要 要 要

対 象 者：中学生30名程度（先着順となります）
集 集 集 集：令和元年7月3日（月）～6月28日（金）
表 彰：1位、2位、3位およびデザイン等に優れた作品を表彰します。
参 加 料：無 料
参 加 費：参加費として決定した方には参加決定通知を、参加できない方には見送り通知を郵送いたします。
お い づ れ の 場 合 も 7 月 1 0 日（土）までに連絡がなかった場合は、会場ですが下記の連絡先までお問い合わせくださいとさせていただきます。
お の 他：参加者の方の個人情報の取り扱いについて
①申込時、参加者の方から提出いただいた申込書に記載されている個人情報は、今回の募集以外で利用することはありません。
②開会中、本校教職員が記録写真を撮影することがあります。記録写真は事業終了後の各種報告書や広報等に利用させていただきますのであらかじめご了承ください。
※申込用紙は「参加の連絡先」まで郵送・FAXまたは直接持参をお願いします。
その他、Eメールや本校Webページの公開講座申込みフォームからも申込みが可能です。
Eメールで申込みされる場合は、件名を「福島高専 学校開放事業 中学生ブリッジデザインコンテスト」とし、申込用紙データ（申込書・参加券）を添付して下記アドレスへ送信をお願いします。
【問い合わせ先】
福島県立福島専門学校
総務課 地域連携係 河野 寛
〒970-0024 いわき市中見沢4丁目30
TEL 0246-46-0719 FAX 0246-46-0717
E-mail kazu@fukushima-nct.ac.jp

※詳しくはこちらから！

令和元年度 福島高専 学校開放事業「第10回中学生英語スピーチコンテスト」のご案内

投稿日時：2019.05.24 ニュース

現代は国際化の時代です。国際語である英語で自己表現することがますます重要になってきています。英語での表現力を向上させ、国際感覚を養う手助けになることを期待して、英語スピーチコンテストを開催します。

"Let's speak in English!"

開催日：令和元年8月3日(土)

開催場所：福島高専 管理棟 3階 大会議室

参加対象者：中学校に在籍する生徒

競技内容：英語によるスピーチ：演題は自由です。

制限時間は5分以内とします。発表内容は、未発表のものに限ります。

募集期間：6月3日(月)～6月21日(金)

原稿提出：7月5日(金)までに、郵送またはEメール添付ファイルで下記宛に

提出してください。

【提出先】福島高専 総務課 地域連携係

住所：いわき市平上荒川字長尾30

E-mail：kouza@fukushima-nct.ac.jp

審査基準：以下の3点を評価の柱とします。

English - Pronunciation, Rhythm, Stress, Pace, Phrasing, Pauses, etc.

Content - Topic, Organization, Originality

Delivery - Persuasion, Confidence, Voice, Fluency, Eye Contact, Physical Message

参加料：無料

令和元年度 福島高専 学校開放事業のご案内

◎事業名 「第10回中学生英語スピーチコンテスト」

※本大会は、本校教職員が記録写真を撮影することはありません。
記録写真は事業終了後の各種報告事項中、各種広報等で利用させていただきます。

◎開催日時 令和元年8月3日(土)

◎開催場所 福島高専 大会議室

◎プログラム

時 間	内 容	備 考
9:30～10:00	受付	
10:00～10:10	開会式	
10:10～10:40	ナレーター	
10:40～12:00	競技	
12:00～12:30	昼食	
12:30～13:30	表彰式	

◎参加対象者 中学校に在籍する生徒

◎競技内容 英語によるスピーチ：演題は自由です。
制限時間は5分以内とします。発表内容は、未発表のものに限ります。

◎募集期間 6月3日(月)～6月21日(金)

◎原稿提出 7月5日(金)までに、郵送またはEメール添付ファイルで下記宛に提出してください。

【提出先】福島高専 総務課 地域連携係
住所：いわき市平上荒川字長尾30 TEL：0246-46-0719
E-mail：kouza@fukushima-nct.ac.jp

◎審査基準 以下の3点を評価の柱とします。
English - Pronunciation, Rhythm, Stress, Pace, Phrasing, Pauses, etc.
Content - Topic, Organization, Originality
Delivery - Persuasion, Confidence, Voice, Fluency, Eye Contact, Physical Message

◎参加料 無料

◎その他

- ・参加費がらむに満たない場合は、コンテストを中止することもありますので、ご了承ください。
- ・参加者のうち個人情報の取り扱いについては、今回の事業以外で使用することはありません。
- ・(1)申込書に記載されている個人情報については、今回の事業以外で使用することはありません。
- ・(2)事業開催中、本校教職員が記録写真を撮影することはありません。
- ・記録写真は事業終了後の各種報告事項中、各種広報等で利用させていただきます。

◎お申し込み・お問い合わせ先

福島工業高等専門学校 総務課地域連携係 阿部

住 所：いわき市平上荒川字長尾30

電 話：0246-46-0719

ファックス：0246-46-0713

E-mail：kouza@fukushima-nct.ac.jp

※お申し込みは、必ずEメールまたは電話でお願いいたします。
タイトルを「福島高専 学校開放事業 第10回中学生英語スピーチコンテスト」とし、住所、氏名、電話番号、ファックス番号、所属する中学校名、学年をお知らせください。なお、本校ホームページに申込用紙を掲載しましたのでご利用ください。

※詳しくはこちらから！

郡山市と連携協定を締結しました

投稿日時：2019.05.31 ニュース

5月20日（月）、郡山市役所において、「郡山市と独立行政法人国立高等専門学校機構福島工業高等専門学校との包括連携に関する協定書」の調印式を行いました。

この協定は、相互の資源を有効に活用した協働活動の推進により、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的としています。

締結式後には記念講演会が開催され、「SDGsに向けた福島高専の取組」と題し、山下校長からは国内外でのSDGs推進に向けた本校取組の紹介、芥川副校長からは福島高専の学生が小学生向けに作成した教材を使ったSDGsの説明等について講演を行いました。講演会には約140人が来場しました。（当日の様子は福島中央テレビ、福島テレビで放映）

※SDGs（Sustainable Development Goals）：2015年に国連総会で採択された「持続可能な発展のための2030アジェンダ」に盛り込まれている、世界を変えるための17の目標と169のターゲット（達成基準）。



協定を締結した品川萬里郡山市長と山下治校長



講演会の様子

令和元年度 福島高専 学校開放事業「わくわく体験授業」のご案内

投稿日時：2019.06.06 ニュース

中学生のみなさん！高専教員の授業を入学前に体験してみよう！！

日 時：令和元年7月14日(日), 15日(月・祝)

各日9：30～15：00（受付9：00～、開講式9：20～）

場 所：福島高専内実験室等（受付：専攻科棟玄関）

対象者：高専に興味がある中学生 各日とも男女各20名

参加料：無料

募集締切：令和元年6月28日（金）

※[詳しくはこちらから](#)！（開催案内PDFリンク）

令和元年度 福島高専 公開講座「モデルロケット講座」のご案内

投稿日時：2019.06.18 ニュース

モデルロケットを通して科学のおもしろさを学びます。

自分で組み立てたロケットを、大空高く舞い上げてみませんか？

開催日時：令和元年7月21日（日） 9：30～15：15（受付 9：15～9：30）

開催場所：福島高専 電気電子システム工学科棟1階 第二実験室、第一グラウンド

募集定員：小学校5年生～中学校2年生 12名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年6月17日(月)～令和元年7月3日(水)

参加料：無料

※[詳しくはこちらから！](#)（開催案内PDFリンク）

全日本高校選手権大会（インターハイ）出場！

投稿日時：2019.06.18 ニュース

令和元年6月1日～3日に平テニスコートで開催された第65回福島県高等学校体育大会ソフトテニス競技において、本校の大和田夏美（都市システム工学科3年）・猪狩澄玲（都市システム工学科3年）ペアが、個人戦女子の部で3位入賞し、7月29日～8月1日に開催される全日本高校選手権大会（インターハイ・宮崎県）および6月15日～16日に開催される東北高校選手権大会（青森県）の出場権を獲得することができました。本校ソフトテニス部創部以来、初めての快挙です。

いわき地区大会を準優勝で通過し、県大会では4回戦で第1シードの田村高校のペアを4-1と圧倒して撃破し波に乗り、準決勝に進出しましたが、学法石川のペアに敗れ3位となりました。



令和元年度 福島高専 公開講座「金属探知器を作ろう」のご案内

投稿日時：2019.06.19 ニュース

金属探知器の仕組みを学んで、実際に作ってみましょう♪

自分で作った金属探知器で宝物を探し出せるかな？

開催日時：令和元年7月27日（土） 9：00～12：30（受付 8：30～9：00）

開催場所：福島高専 モノづくり演習室

募集定員：小学校4年生～中学校3年生 30名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年6月17日(月)～令和元年7月5日(金)

参加料：無料

※[詳しくはこちら](#)！（開催案内PDFリンク）詳しくはこちらから

令和元年度 福島高専「体験入学」開催のご案内

投稿日時：2019.06.19 ニュース

【体験入学開催のご案内】

福島高専では、今年度も体験入学を実施します！

今年度は、令和元年9月28日（土）、29日（日）の開催です。

下記リンクにご案内のとおり、開催いたします。ご参加をお待ちしております。

https://www.fukushima-nct.ac.jp/nyushi/info/honka_nyushiannai.html

2020年度専攻科入学者選抜試験（学力試験による選抜）合格発表

投稿日時：2019.06.20 ニュース

2020年度専攻科入学者選抜試験（学力試験による選抜）

の合格者を公表いたします。

[2020年度専攻科入学者選抜試験合格者（学力試験による選抜）.pdf](#)

福島高専協力会定期総会が開催されました

投稿日時：2019.06.20 ニュース

福島高専協力会の令和元年度定期総会が、6月13日（木）に会員企業及び高専教職員93名が参加し、市内において開催されました。

総会では、初めに正木好男会長（いわき商工会議所副会頭）から、日頃からの支援及び協力に対する謝辞が述べられました。また、顧問の山下治校長からは、会員企業の皆様から福島高専への支援に対する謝辞と福島高専の近況報告がなされました。

議事では、平成30年度事業報告や「教育研究の振興事業」、「連携・協力事業」、「技術開発・技術者再教育及び地域貢献事業」の令和元年度事業計画などが承認されました。

総会後には、福島高専を紹介する事例発表を行い、本校エネルギー研究会学生によるソーラーカー製作や秋田県大湯村で行われたソーラーカーレースに関する活動紹介や、松江俊一男女共同参画・キャリア教育支援室長による学生の就職状況報告、首都圏での学生の募集や採用の変化についての紹介等が行われました。

事例発表後の交流会では、参加した福島高専教員が専門分野を含めた自己紹介を行うとともに会員企業参加者らと情報交換を行い、交流を深めました。



会長挨拶を行う正木会長



顧問挨拶を行う山下校長



エネルギー研究会学生による事例発表

第31回 知能ロボットコンテスト2019 で、 分子生物学愛好会の学生が、チャレンジャーズコース・マスターズコースともに準優勝しました。

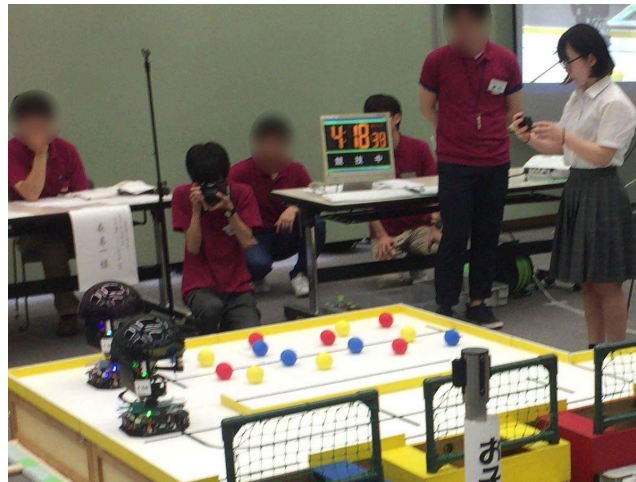
投稿日時：2019.06.20 ニュース

令和元年6月15日（土）、16日（日）に、スリーエム仙台市科学館にて、知能ロボットフィスティバル2019 第31回知能ロボットコンテスト2019 が開催されました。この大会の競技には2つのコースがあり、ボールの色判別と分別を行うチャレンジャーズコースには、小学校高学年、中学・高校、高専・大学、一般社会人の団体・個人など66チーム、多様な置き方のボールや缶の色判別と分別、さらに水入りペットボトルの運搬を行うマスターズコースには、中学・高校、高専・大学、一般社会人の団体・個人など12チームのロボットが参加しました。

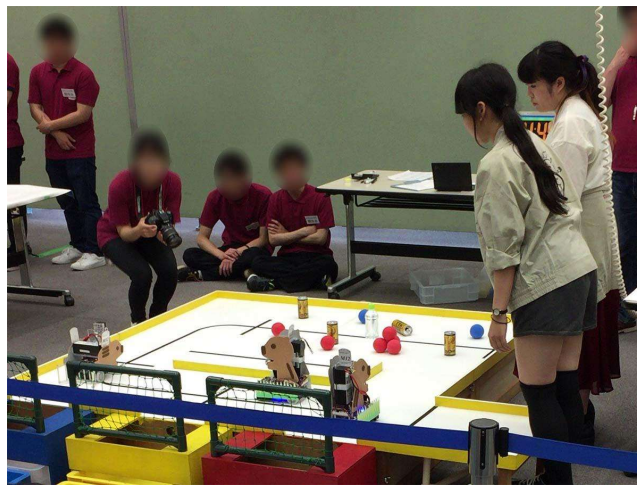
分子生物学愛好会の「チーム：堀越くまさん Na（製作者：化学・バイオ工学科3年 野場なおさん）、ロボット名：omunirice」は、チャレンジャーズコースに出場し、決勝では、パーフェクトの競技点である50点は取れませんでした。2台協調のロボットの機能・動作や外観へのいい意味でのこだわりが評価され、高い審査員点（パフォーマンス性・チャレンジ性・芸術性・スピード感を評価）をいただき、準優勝すると共に、権威ある「日本ロボット学会特別賞」を受賞しました。野場さんは、昨年度も決勝に進出し、「メカトロで遊ぶ会賞」を受賞しています。

また、チーム：堀越くまさん NNNNN（製作メンバー：物質工学科5年 門井真理乃さん・同 一條祐里奈さん・同 鈴木琴乃さん）、ロボット名：URY's」はマスターズコースに出場し、「うり坊」をモチーフとした3台のロボットで、ボールや缶を口でくわえて運ぶしぐさや、鼻息に見立てた風でボールをゴールに入れるしぐさ、そして、ペットボトルを「猪突猛進」で台に押し上げて得点する動作を披露し、高い審査員点を獲得して準優勝となりました。メンバーの3人の内2人は、一昨年度の大会でもチャレンジャーズコースで準優勝しており、プログラム担当のもう1人も、一昨年度の大会でのマスターズコース優勝チームの一員でした。

分子生物愛好会では、今後もモノづくりに精進したいと考えています。



omunirice の競技様子



URY's の競技の様子



準優勝した分子生物学愛好会の学生たち

令和元年度 福島高専 公開講座 化学への招待 楽しい科学の実験室のご案内

投稿日時：2019.07.09 ニュース

楽しい科学の実験室のご案内

実験1 染色の化学

天然色素で布を染めてみよう。

実験2 きれいな水を作ろう

汚れた水をきれいな水にしよう。

開催日時：令和元年8月10日（土） 9：30～12：30

開催場所：福島高専 化学・バイオ工学科棟1階 実験室

募集定員：小学校4年生～中学生 40名（各実験毎に20名程度）

受講料：無料

※詳しくはこちらから！（「[化学への招待チラシ](#)」PDFリンク）

「第十九回福島県中学生ロボット競技会」 「中学校教員向け自動ロボット講座」のご案内

投稿日時：2019.07.09 ニュース

下記のとおり「第十九回福島県中学生ロボット競技会」を開催します。

参加を希望される中学校は、福島県中学生ロボット競技会HPからお申し込みください。

また、中学校教員向けの「中学生ロボコン自動ロボット講座」も開催します。

競技会の指導にあたる先生方、ロボット製作に興味をお持ちの先生方の参加をお待ちしています。

「第十九回福島県中学生ロボット競技会」

開催日時

令和元年12月21日(土) 9:30～15:00

開催場所

福島高専 第一体育館

競技課題

基本競技、応用競技の2種目を行い、各種目での1位～3位、敢闘賞、アイデア賞

および 総合での1位～3位を表彰する。

主タイトル『クリスマスボックス』

(1)基本競技 → スラローム競技

(2)応用競技 → クリスマスボックス

福島県中学生ロボット競技会HP

<https://robotjr.fukushima-nct.ac.jp/>

※詳しくはこちらから！（「[R1中学生ロボット競技会実施内容](#)」PDFリンク）

「中学生ロボコン自動ロボット講座」

開催日時

令和元年8月17日(土)、18日(日) 10:00～15:00

開催場所

福島高専 機械システム工学科棟3階 製図室

募集定員

中学校教員10名程度（先着順）

※詳しくはこちらから！（「[R1教員向け講座募集案内](#)」PDFリンク）

令和元年度後期分授業料免除説明会について

投稿日時：2019.07.19 ニュース

学生を対象とした令和元年度後期分授業料免除に関する説明会及び免除申請書類配付を以下のとおり行いますので、後期分授業料の免除申請を希望する学生は必ず、出席してください。

授業料免除の対象者等、詳細については学内の掲示（学生課協の掲示板）を各自、確認してください。

なお、**前期分授業料免除の申請時に後期分の免除も併せて申請した学生は、今回の説明会は出席不要です。**

【本科3年生以下対象の説明会】

開催日時：令和元年7月25日（木） 12時30分から

開催場所：第4ゼミ室

* 6月に手続きを行った「高等学校等就学支援金」と「授業料免除」は制度が異なります。

【本科4年生以上対象の説明会】

開催日時：令和元年7月26日（金） 12時30分から

開催場所：第4ゼミ室

令和元年度 福島高専 公開講座「シンプルな ライントレーサーをつくろう！」のご案内

投稿日時：2019.07.19 ニュース

黒い線にそって走るライントレーサーをつくってみませんか？

出来るだけ少ない部品で作ります。車体は、紙工作、回路ははんだ付けで作る

最も基本的なロボットのコントロール方法を学びましょう。

開催日時：令和元年8月18日（日） 10：00～14：00（受付 9：45～10：00）

開催場所：福島高専 専攻科棟1階 多目的講義室

募集定員：小学校5年生～中学生 20名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年7月18日(木)～令和元年7月28日(日)

参加料：無料

※[ライントレーサー開催案内](#)（開催案内PDFリンク）

シーケンス制御の基礎講座を開催しました

投稿日時：2019.07.19 ニュース

6月29日(土)に、昨年度に引き続き、電気電子システム工学科教員により

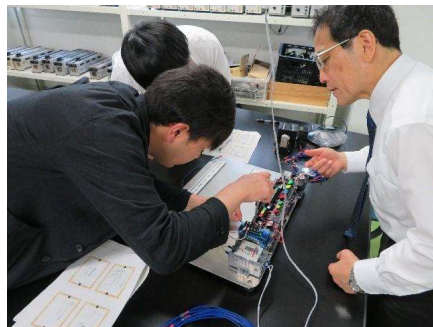
福島高専協力会企業を対象としたシーケンス制御講座を開催しました。

内容は実習機器を利用してリレーシーケンスとPLC(プログラマブルロジック
コントローラ)シーケンスについて実習形式で行われました。

本講座は、出張して実施することも可能ですので、同様の講座の開講を希望される
場合は、総務課地域連携係までご連絡を下さい。



講義の様子



実習の様子

全国高等学校総合体育大会（インターハイ） 出場！【陸上】

投稿日時：2019.07.19 ニュース

第74回 東北高等学校陸上競技大会2019（インターハイ予選）・兼 秩父宮賜杯第72回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会東北地区予選会が令和元年6月14日（金）～17日（月）に秋田県・[県立中央公園総合運動場陸上競技場](#)で行われました。

大会では、化学・バイオ工学科3年の佐藤優斗さんが400MHで6位に入賞し、8月4日から沖縄市のタピック県総ひやごんスタジアムで行われるインターハイに出場が決まりました。また、ビジネスコミュニケーション学科3年の上野美咲さんは棒高跳で8位に入賞しました。

郡山わくわくフェスタにて福島高専のブースを出展しました

投稿日時：2019.07.19 ニュース

7月6日(土)、7日(日)に郡山駅西口で開催された郡山わくわくフェスタに機械システム工学科と電気電子システム工学科がブースを出展しました。

今年度は、低融点金属によるキーホルダーの作成する工作体験コーナーと手回し発電機によりスーパーキャパシタ（電気二重層コンデンサ）を充電してミニ四駆を走らせる体験コーナーを出展し、多くの方々に参加いただきました。



低融点金属によるキーホルダーの作成する様子



手回し発電機によりスーパーキャパシタ（電気二重層コンデンサ）を充電してミニ四駆を走らせる様子

「TEPIA先端技術館プレゼンツ プログラミング体験広場」へ参加して

投稿日時：2019.07.26 ニュース

令和元年7月7日（日）に、いわき駅前のラトブ6階いわき産業創造館にて、「TEPIA先端技術館プレゼンツ プログラミング体験広場(<https://www.tepia.jp/outreach/report/259/>)」が開催されました。このイベントは、TEPIA（（一財）高度技術社会推進協会）が主催となり、プログラミングを身近に感じてもらうことを目的に、小学1年生から6年生までの子供たちを対象に小型ドローンやロボットアームなど、約20種類の教材を活用して、楽しく遊びながらプログラミングを体験できるものです。今回は、福島高専の学生で「ロボット技術研究会」、「分子生物学愛好会」、「ソフトウェア研究会」に所属するメンバーが、主催者からの依頼で、お手伝い役として参加しました。また、このイベントでは、「高専ロボコン」「知能ロボコン」に参加している下記のロボットを披露しました。

高専ロボコンチーム（ロボット技術研究会）は、平成30年度の競技に出場したロボットと、今年度(<https://www.official-robocon.com/kosen/>)の大会に出場予定のロボットがデモンストレーションを行いました。知能ロボコンチーム（分子生物学愛好会）は、第31回 知能ロボットコンテスト2019で準優勝したロボットのデモンストレーションを行いました(詳細はこちらhttps://www.fukushima-nct.ac.jp/fk_news/31_2019.html)。

プログラミング体験広場には、予想の倍以上の1,000人を超える来場者がありました。

来場者からは、"お兄さん、お姉さんに優しく教えてもらい、大変楽しかった"、"福島高専のデモンストレーションは良かった"といった感想をたくさんいただきました。

9月15日（日）には、南相馬市の福島ロボットテストフィールドで同様のプログラミング体験イベントが開催されます(<https://www.tepia.jp/outreach/>)。福島高専も今回同様に高専ロボコン、知能ロボコンのデモンストレーションを行う予定です。



会場全景



教材を
活用した
体験学習



教材を
活用した
体験学習



高専ロボコン
デモンスト
レーション



高専ロボコン
デモンスト
レーション



高専ロボコン
デモンスト
レーション



知能ロボコン
デモンスト
レーション



知能ロボコン
デモンスト
レーション



福島高専補助学生

夏季一斉休業のお知らせ

投稿日時：2019.08.08 ニュース

夏季一斉休業のお知らせ

本校では以下の日程で一斉休業を実施いたします。

記

令和元年8月10日（土）～令和元年8月15日（木）

◎緊急連絡先（守衛所）0246-46-0743

【重要】「令和元年度福島県高校生等奨学給付金給付事業」について（お知らせ）

投稿日時：2019.08.19 ニュース

奨学のための給付金制度

福島県において、1～3年生を対象に、奨学のための給付金制度（返還不要）が実施されております。

（制度の概要）

福島県教育委員会では、授業料以外の教育費負担を軽減するため、非課税世帯の方に奨学給付金（返済不要）を給付します。

[学生への周知メール内容（本校通知内容）.pdf](#)

[福島県高校教育課ホームページ（制度の概要説明・申請書ダウンロード等）](#)

福島高専 JSTS2019を開催

投稿日時：2019.09.03 ニュース

去る7月7日(日)から12日(金)の間、JRいわき駅前の「Latov (ラトブ)」で独立行政法人国立高等専門学校機構（高専機構）が主催となり、「Japan Seminar Technology for Sustainability 2019」（JSTS2019）を本校が開催しました。

JSTS2019では、高専機構が提携するタイ王国のタマサート大学が「リーダーに不可欠なグローバルコミュニケーション能力と、多様な集団で協働する能力の向上を目指す」を目的に、全国の高専や長岡技術科学大学と豊橋技術科学大学、海外の大学から61名の学生が参加しました。

今回の主要プログラムは、

- ・国連広報センター所長 根本かおる 氏による基調講演
- ・長岡技術科学大学 勝身麻美コーディネーターによる導入ワークの講義と実演
- ・1泊2日で猪苗代町にある「磐梯青少年交流の家」での親睦・交流会
- ・成果発表としてポスタープレゼンテーション

閉会式では、谷口功高専機構理事長からベストポスター賞とベストプレゼンテーション賞の授賞式が行われました。

送別会では、民族衣装や浴衣姿で出席する参加者もありました。また、参加者による出し物が披露され会場は笑いに包まれました。

10月には、タイ王国タマサート大学が主催し、同国で開催される「ISTS2019 タイ」での再開を約束し合い別れを惜みました。



(JSTS2019集合写真)



(JSTS2019基調講演の様子)

2020年度編入学者選抜合格発表

投稿日時 : 2019.09.06 ニュース

2020年度編入学者選抜の合格者を、
次のとおり公表致します。

[2020年度編入学者選抜合格者.pdf](#)

台風の接近に伴う対応について

投稿日時：2019.09.08 ニュース

令和元年9月8日

教職員 各位

校 長

台風の接近に伴う対応について

強い台風15号の接近に伴い大雨・暴風、交通機関の乱れが予想されます。
教職員は安全に十分注意をして、出勤されるようお願いします。
なお、安全確保のため部活動は中止としますので、学生に伝えてください。

建設系企業と福島高専との懇談会 講演会開催のご案内

投稿日時：2019.09.13 ニュース

ここ最近、地震や台風などにより大きな災害が発生しています。社会基盤施設の構築や維持管理を行う土木技術者として、このような大きな災害に対してどのような心構えで対応して行けば良いのか。また、災害を少なくする防災や減災の取り組みにはどのようなものがあるのかについて学べる講演会を開催致します。

東日本大震災で釜石市の大半の子供達が津波から逃れた「釜石の奇跡」。その釜石市で防災教育に取り組んできた片田敏孝先生をお招きして、防災についてご講演いただきます。皆様奮ってご参加ください。

開催日時：令和元年10月17日（木） 15：00～17：00（14：30開場）

開催場所：いわき市文化センター 大ホール

演 題：厳しさを増す災害に向かい合う

～主体的な防災を目指す災害社会工学の挑戦～

講 師：東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター

教授 片田 敏孝

募集定員：100名（先着順）

募集期間：令和元年9月24日(火)～令和元年10月11日(金)

参 加 料：無料

※[詳しいはこちらから！](#)

ロボットコンテスト2019 東北地区大会のお知らせ

投稿日時：2019.09.13 ニュース

アイデア対決・全国高等専門学校

[ロボットコンテスト2019 東北地区大会のバナーに移動します。](#)

令和元年度 福島高専 公開講座「中学生向け ライトレースロボット講座」のご案内

投稿日時：2019.09.20 ニュース

線の上を自動で走るライトレースロボットを組み立てて

マイクロビットを使ったプログラミングをしてみよう！

開催日時：令和元年11月9日（土）、10日（日）

10：00～15：00（受付9：30～10：00）

開催場所：福島高専 機械システム工学科棟3階 製図室

募集定員：中学生 15名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年9月24日(火)～令和元年10月18日(金)

参加料：無料

※[詳しくはこちら](#)！

令和元年度 体験入学を開催しました！

投稿日時：2019.10.02 ニュース

9月28日（土）と29日（日）の両日、中学三年生とその保護者及び中学校教員を対象とし、本校へ理解を深めていただくことを目的とした体験入学を開催しました。

初めに体育館において、開校式が行われ、山下校長の挨拶や根本入学者対策専門部会長から本校の概要説明等が行われました。

引き続き、参加者は各班にわかれ、各学科において本校学生及び教職員から学科の紹介を受け、デモ実験等を体験しました。

体育館には、交流コーナーが設けられ、本校学生によるパネルを用いた学科や課外活動の紹介、各種ロボコンの実演が行われ、参加者と楽しく懇談する様子が見られました。

また、本校教員による入試相談コーナーが設けられ参加者の保護者が面談していました。希望者には学寮の見学も行われました。

今年度は学校行事等の都合により、例年の8月から9月に移し体験入学は行われました。714名の参加者の皆さんは、説明にあたった本校学生や教職員の話を熱心に聞くとともにデモ実験等を通じて、本校をよく理解していただく機会となりました。

来年4月に、また本校で皆さんと再会できることを期待しています。



【写真】本校学生の説明を受ける参加者のみなさん

令和元年度 公開講座「中学生のためのプログラミング入門」のご案内

投稿日時：2019.10.03 ニュース

「10進Basic」を使ったプログラミングを学んでみませんか。

「中学生プログラミングコンテスト」への参加を考えている方は、この講座を受講することをおすすめします。

開催日時：令和元年11月9日（土） 9：50～16：00（受付 9：30～9：50）

令和元年11月10日（日） 10：00～16：20

開催場所：福島高専 情報処理教育センター 情報基礎演習室

募集定員：中学生 30名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年10月4日（金）～令和元年10月18日（金）

参加料：無料

※[詳しくはこちら](#)から！

こちらをご覧ください。

https://www.fukushima-nct.ac.jp/chiiki_kigyo/chiiki/post.html

令和元年度 学校開放事業「第14回中学生プログラミングコンテスト」のご案内

投稿日時：2019.10.03 ニュース

中学生の皆さんにプログラミングの楽しさを通して、

コンピュータに親しんでいただくため、本コンテストを開催いたします。

チーム形式での競技会になりますので、

チームワークを生かした多くのチャレンジをお待ちしています。

開催日時：令和元年12月8日（日） 9：30～14：00（受付 9：00～9：30）

開催場所：福島高専 情報処理教育センター 情報基礎演習室

募集定員：中学生 10チーム程度（1チーム3人まで）

募集期間：令和元年10月21日(月)～令和元年11月15日(金)

参加料：無料

※[詳しくはこちら](#)から！

こちらをご覧ください。

https://www.fukushima-nct.ac.jp/chiiki_kigyo/chiiki/post.html

警察官による全学生対象のＳＮＳ講習を実施

投稿日時：2019.10.03 ニュース

9月18日の夏休み明け集会後に、福島県警察本部の生活安全部生活環境課サイバー犯罪対策室から講師を招き、「ＳＮＳ・インターネットを安全に利用するために」と題する、全学生対象のＳＮＳ講習を実施しました。

ＳＮＳは便利なツールですが、使い方次第では人間関係を悪化させ、いじめの原因にもなる危険性をはらんでいます。高専入学後は「ネット安心講座」や情報基礎の授業の中で情報モラル等について学びます。今回の講習は、学生たちが、犯罪の加害者はもちろん被害者になることがないように企画しました。講習をいわき中央警察署に依頼したところ県警本部より講師を派遣していただきました。

講習では、福島県内のサイバー犯罪の現状、ＳＮＳに起因する被害者の現状、実際にあった事件例、ＳＮＳ・インターネットを利用する際の注意事項について、パワーポイントを用い、わかりやすく説明して頂きました。30分の講習でしたが、事件現場で対応している警察官による話には重みがあり、学生たちは皆熱心に聴講していました。



入学者募集に関する説明会を開催しました！

投稿日時：2019.10.10 ニュース

10月2日（水）に、本校大会議室において中学校教員を対象とし、入学者募集に関する説明会を開催しました。

おもに浜通り地区の中学校から、38名の参加があり、当日は山下校長の挨拶に始まり大槻教務主事や笠井学生主事から本校の概要や学校生活の説明等が行われました。その後、湯川入学試験実施専門部会長から、令和2年度入学者募集要項について説明がありました。

なお、この説明会は、すでに郡山・県北・白河・会津・喜多方・北茨城地区において9月から実施されていました。本校以外の開催地区では今年度から、中学校教員に加え本校へ進学を検討している中学生を持つ保護者の方も参加可能とし実施しました。

各地区において多くの中学校教員ならびに保護者の皆様のご参加がありました。関係者一同感謝申し上げます。来年度も同様の説明会の開催を予定しています。



台風の接近に伴う対応について

投稿日時：2019.10.10 ニュース

令和元年10月10日

学生・保護者 各位

校長

台風の接近に伴う対応について

大型で猛烈な台風19号の接近に伴い、今週末は10月12日（土）から14日（月）にかけて大荒となり、大雨・暴風、交通機関の乱れが予想されます。特に台風が福島県に最接近する12日（土）から13日（日）は安全に十分注意するようお願いします。

また、安全確保のため12日（土）と13日（日）は校内での活動は中止とします。14日（月）に活動する場合も最新の交通機関情報に十分留意し、帰宅できなくなることをの注意ください。

【重要】 10月15日の臨時休校について (お知らせ)

投稿日時：2019.10.13 ニュース

令和元年10月13日

教職員

学 生・保護者 各位

校 長

10月15日の臨時休校について（お知らせ）

大型の台風19号の通過に伴い、各地に甚大な被害が生じています。

市内では、河川の氾濫により家屋に被害が出ているほか、本校が所在する平地区をはじめ広域的な断水となっており、授業の実施が困難な状況にあります。

ついては、10月15日（火）を臨時休校とします。以後の連絡に留意してください。また、教職員は安全に十分注意をして、出勤されるようお願いします。

また、10月15日（火）の磐陽会館食堂と売店は休業いたします。

【重要】台風19号の影響に伴う臨時休校について（追加措置）

投稿日時：2019.10.14 ニュース

令和元年10月14日

教職員

学 生・保護者 各位

校 長

台風19号の影響に伴うの臨時休校について（追加措置）

昨日、台風19号の影響に伴う臨時休校についてお知らせしましたが、断水の復旧等に関する状況を鑑み、下記のとおり休校措置を延長することとしました。状況に変更があり次第、随時メール・ホームページにてお知らせしますので、引き続き、連絡にはご注意ください。

なお、教職員においては、安全に十分注意をして、出勤されるようお願いします。

記

休校期間 10月15日（火）～10月18日（金）
（原則、部活動も中止とします）

【重要】建設系企業と福島高専との懇談会 講演会中止について（お知らせ）

投稿日時：2019.10.15 ニュース

台風19号による被害を鑑み、以下に示す講演会の中止をお知らせします。

開催日時：令和元年10月17日（木） 15：00～17：00

開催場所：いわき市文化センター 大ホール

演 題：厳しさを増す災害に向かい合う ～主体的な防災を目指す災害社会工学の挑戦～

講 師：東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 教授 片田 敏孝

【重要】アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2019東北地区大会一般観覧中止のお知らせ

投稿日時：2019.10.15 ニュース

●東北地区大会について

10月20日（日）高専ロボコン2019東北地区大会

（会場：福島県いわき市 南部アリーナ）について、以下のとおりお知らせします。

このたびは「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2019東北地区大会」の観覧にご応募いただき、ありがとうございました。

入場整理券をお送りしご連絡しているところですが、今回の台風第19号により本市いわき市も災害救助法適用地域に指定され、急遽、会場の「南の森スポーツパーク南部アリーナ」が、自衛隊の災害活動の拠点として使用されることになりました。

つきましては、突然のことで誠に申し訳ありませんが、今回の東北地区大会は一般観覧を中止させていただきます。

観覧を楽しみにし、当日いらっしゃるご準備をいただいている皆様には、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解のほどよろしくおねがい申し上げます。

なお、大会の様子はNHK総合テレビで放送を予定しております。

■放送予定（変更の可能性あり）

11月17日（日）午後1時05分～ NHK総合テレビ

■ライブストリーミング

10月20日（日）当日には、YouTubeロボコン公式チャンネルにて

「簡易ライブストリーミング」を生配信予定です。

（配信の詳細は、ロボコン事務局公式Twitterで改めてお知らせいたします）

大会開始時間：午後0時30分（予定）

Youtube ロボコン公式チャンネル：<https://www.youtube.com/c/ROBOCON-Official>

Twitter ロボコン事務局公式アカウント：<https://twitter.com/OfficialRobocon>

【観覧中止等に関するお問合せ先】

福島工業高等専門学校内 高専ロボコン東北地区大会事務局

TEL: 0246-46-0736

<https://www.fukushima-nct.ac.jp/>

ロボコン事務局
10月16日

【重要】学校の再開にあたって

投稿日時：2019.10.17 ニュース

令和元年10月17日

学生・保護者

教職員 各位

福島工業高等専門学校長

山下 治

学校の再開にあたって

まず初めに、この度の甚大な被害をもたらした台風19号によって被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。ご存じのとおり、この台風により市内の広範囲で河川の氾濫による家屋への浸水、断水等の災害に見舞われました。本校では、13日（日）から対策会議を開いて、被害の情報収集、学生・教職員の安否確認及び学校の休校・再開に向けた協議を行ってまいりました。

この度、10月16日に本校の断水が仮復旧し、再開に向けた環境が整いつつあると判断し、下記のとおり授業を再開することとしました。学生・教職員の中には、被災され不自由な生活を強いられている方もおりますので、そうした皆様に寄り添いながら、通常の学校運営が行えるよう努めていきたいと考えています。

なお、仮復旧の状況を踏まえつつ、当初、再開に向けた点検、環境整備等のため一部活動を制限せざるを得ないことをご了解ください。教務・学生・寮務の各担当主事から、それぞれ諸連絡がありますのでご確認及びその指示に従うようお願いします。

（※寮務主事からの連絡は、寮生及びその保護者にのみ通知します。）

なお、上記の内容に変更が生じた場合、または追加の情報が発生した際には、改めて連絡しますので、今後も学校からの連絡に留意してください。

記

1. 授業再開日 10月21日（月）
2. 留意事項 休校は10月18日（金）までとしていますが、10月19日（土）及び20（日）は、校内への立入りを制限します。詳しくは、各主事からの連絡を参照ください。

[【教務主事・学生主事】授業および課外活動再開等について.pdf](#)

10月22日の早期注意情報（大雨警報）への対応について

投稿日時：2019.10.21 ニュース

令和元年10月21日

教職員 各位
学生・保護者 各位

校長

10月22日の早期注意情報（大雨警報）への対応について

気象庁の早期注意情報等において、明日10月22日は大雨となる見通しの予報がされています。

ついては、先の台風19号の被害の拡大等も心配されますので、いわき市内に警戒レベル4以上が発令された場合は、その時点から終日全ての部活動をはじめ、校内での学生の活動を中止とします。

交通機関の乱れ等により学生が帰宅できなくなることもないよう、あらかじめ気象情報を確認するなど、事前の情報に十分注意するようお願いいたします。

令和元年度磐陽祭中止のお知らせ

投稿日時：2019.10.23 ニュース

令和元年10月23日

各 位

福島工業高等専門学校
校長 山下 治

令和元年度磐陽祭中止のお知らせ

このことについて、先般の台風19号は本県に大きな被害をもたらしました。

本校の教職員や学生も多数被災しており、また地域のみなさまに支えられている公的教育機関として被災者に寄り添うことも重要であると判断し、磐陽祭は中止とさせていただきます。なお、いわき市内各大学や、同じく被災地に位置する長野高専においても相次いで学園祭を中止する決定をしています。

参加を予定されていた皆さまには大変申し訳ございませんが、諸事情ご賢察のうえご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度 福島高専 公開講座「結晶ツリーをつくろう」のご案内

投稿日時：2019.10.24 ニュース

結晶ができる様子を観察しながら

自分だけのクリスマスツリーを作ってみよう！

開催日時：令和元年12月 8日（日） 9：30～12：30（受付 9：00～9：30）

開催場所：福島高専 低学年棟1階 化学実験室

募集定員：小学校3～6年生 20名

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年10月28日(月)～令和元年11月15日(金)

参加料：無料

※詳しくは[こちらから](#)！

https://www.fukushima-nct.ac.jp/chiiki_kigyo/chiiki/post.html

【重要】10月25日（金）午後の休講について

投稿日時：2019.10.25 ニュース

本日10月25日（金）は午後から風雨が強まる予報のため、午後の授業を休講とし、課外活動も中止とします。

公共交通機関の乱れも予想されますので、学生の皆さんは十分注意のうえ、授業終了後は速やかに帰宅してください。

なお、本日休講となった授業の補講は後日お知らせいたします。

台風19号被災学生に対する災害特例による後期授業料免除について

投稿日時：2019.10.30 ニュース

被災された学生の皆さま

福島工業高等専門学校

台風19号被災学生に対する災害特例による後期授業料免除について

この度の台風19号の災害により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

標記の件につきまして、今回被災された方におかれましては、災害特例による授業料免除の対象となる場合がございます。

つきましては、次の要件に該当し、災害特例による後期授業料免除を希望する学生は、**11月8日（金）までに学生課学生支援係に申し出てください。**

なお、既に後期の授業料免除を申請している方におかれましても、災害特例による授業料免除の対象になる場合がございますので、本制度の申請を希望する方は学生課学生支援係まで申し出てください。

【該当要件】

学生の居住地または学生の学資負担者（保護者等）の居住地または勤務地が災害による被災に伴い災害救助法の適用を受けている場合

※災害救助法の適用地域については内閣府のWebページをご確認ください。

（内閣府Webページ）https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

また、本制度の申請にあたり以下の書類の提出が必要となりますので、本制度の申請を希望する方は以下の書類をご準備ください。

【提出書類】

- ・市町村等が発行する罹（被）災証明書の写し
- ・失職等を証明する書類

（学資負担者の勤務地が被災したことに伴う失職等により家計が急変した場合）

※被災状況によっては別途書類を提出していただく場合がございます。

なお、本制度申請を希望した方におかれましては、手続きの関係上、後期分の授業料等の引落が行われる場合がございます。授業料等の引落後に授業料免除対象者に該当した場合は、後日差額の還付による対応を予定しています。

その他、授業料免除に関する質問がありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

<連絡先>

学生課学生支援係

Tel 0246-46-0870

Mail gakusei@fukushima-nct.ac.jp

（午前9時～午後5時 土・日、祝日を除く）

台風19号被災学生に対する日本学生支援機構「JASSO 支援金」のご案内について

投稿日時：2019.10.30 ニュース

令和元年10月30日

被災された学生の皆様

福島工業高等専門学校

台風19号被災学生に対する日本学生支援機構「JASSO 支援金」のご案内について

この度は台風19号の災害により被災された方につきまして、心よりお見舞い申し上げます。

今回の自然災害等により、居住する住宅に半壊以上等の被害を受け、学生生活の継続に支障をきたした学生に対する、JASSO支援金のご案内を致します。

つきましては、下記要件に該当し、本支援金を希望する学生は、**担当連絡先までメールにて申し出ていただく**とともに、下記期限までに申請書類のご提出をよろしくお願いします。

記

【該当要件】次の全てに該当する学生

(1)自然災害等の発生により、学生本人が現に通学のために居住する住宅に、**半壊（半流出・半埋没及び半焼失を含む）もしくは床上浸水以上の被害**を受けた場合、または自然災害等による危険な状態が発生し、自治体の避難勧告等による住居への立入禁止等が1か月以上継続した場合

(2)学修に意欲があり、修業年限で学業を確実に修了できる見込みがある学生

※留年中（一部例外を除く）もしくは休学中の学生は対象外

※日本学生支援機構の奨学金や他団体の経済的支援を受けていても申請可能

【支給額】10万円（返還不要）

【提出書類】

① JASSO支援金 申請書（申し出後、学生課よりご案内します）

② <床上浸水・半壊以上の被害を受けた場合>

・**罹災証明書（コピー可）**

※罹災証明書は、全壊、半壊、床上浸水等、罹災状況の記載があり、住宅に物的損害を受けたことがわかるものとする。断水・停電理由の罹災証明書は支給対象外

<長期避難の場合>

・自治体の避難勧告等による住居への立入禁止が1か月以上継続したことが分かる公的な客観資料（自治体のホームページの公示を印刷したもの等）

③ 申請者（学生本人）の普通口座の名義人及び口座番号が確認できる通帳等のコピー

※次の金融機関等は取り扱わない。...農協、外資系銀行、ネットバンク等

【提出期限】**令和2年1月17日（金）**

以上

担当連絡先：学生課学生支援係

Tel 0246-46-0870

Mail gakusei@fukushima-nct.ac.jp

(午前8時30分～午後5時 土・日、祝日を除く)

校内・校外全校清掃を実施しました

投稿日時：2019.10.30 ニュース

本校では、10月2日(水)に全校清掃を行いました。今回の清掃は、「秋のいわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動」の一環として行われたものです。

校内・学校周辺の校外を学生、教職員の総勢、約1,100名で清掃を行いました。毎年、春と秋に実施していますが、今回は、天候にも恵まれ、学生や教職員は、額に汗をにじませながら、掃き掃除やごみ拾いを行いました。

高専前のごみ拾いをする学生



令和元年度磐陽寮寮生会長任命書交付式を行いました。

投稿日時：2019.10.30 ニュース

10月2日（水）に校長室で、磐陽寮（学生寮）の男女寮長に任命書が校長から交付されました。

校長から、「規律を守り、楽しい生活が送れるように寮生を導いてほしい。」また、校長自身の体験から、「寮生活では、様々な体験が出来る、これらの体験は、現在でも生きている。貴重な体験を大切にしてほしい。」とお話がありました。

阿部寮長は、校長のお話を聞いて、「とても緊張しました。身の引き締まる思いでした。」と話していました。今回の役員任期は、令和元年10月1日から令和2年9月30日までとなります。



左から 山下校長 男子寮生会長：阿部慎太郎さん 女子寮生会長：鈴木 綾華さん 松江寮務主事

令和元年度 第54回地盤工学研究発表会（全国大会）にて、専攻科生の諏江あきほさんが優秀論文発表者賞を受賞しました

投稿日時：2019.10.30 ニュース

令和元年7月16日～7月18日に大宮ソニックシティ（さいたま市）で開催された、令和元年度第54回地盤工学研究発表会（全国大会）において、専攻科（産業技術システム工学専攻 社会環境システム工学コース）1年の諏江あきほさんが、「被災確率論を用いた簡易的な液状化マップの構築（地盤防災／液状化部門）」について発表し、35歳以下の研究者、技術者を対象に、論文内容に加え、講演が簡潔明瞭で優れたものに与えられる「優秀論文発表者賞」（発表総数：1081件、受賞対象580件、受賞数132件）を受賞しました。

諏江さんは、建設環境工学科5年次で取り組んだ卒業論文の研究成果をとりまとめたテーマを発表し、今回の受賞となりました。（受賞者の中で最年少受賞になります。）



山下校長に報告する諏江さん

機械システム工学科 野田幸矢助教の研究が 「マツダ財団科学研究助成」に採択され贈呈 式が行われました

投稿日時：2019.10.31 ニュース

機械システム工学科 野田幸矢助教の研究課題「均一な力で切断できるはさみによる力センシングの検討」が公益財団法人マツダ財団「第35回（2019年度）マツダ研究助成—科学技術振興関係—」に採択されました。

マツダ財団「科学技術研究助成」は、「現在ならびに将来にわたって解決が求められている科学技術に関する基礎研究および応用研究を対象とし、研究分野の先進的・独創的な研究に対して助成するもの」とされております。

贈呈式は、令和元年10月23日(水)本校にて行われ、マツダ財団 科学技術研究助成領域担当 六鹿（ムツガ）様より野田助教へ助成金贈呈書が授与されました。

なお、今回の公募では、全国の大学・研究機関などから334件の応募があり、31件が採択されました。福島高専では初の採択になります



高専ロボコン2019東北地区大会優勝 全国大会出場

投稿日時：2019.10.31 ニュース

災害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

10月20日に福島高専第一体育館において高専ロボコン2019東北地区大会が開催されました。この大会は、台風19号の災害のために、急きょ会場を変更し、一般観覧を中止して行われました。

本年度の競技テーマは「らん♪ RUN Laundry」で、ロボットが「洗濯物干し」に挑戦します。高さ1,000 mm、1,500 mm、2,000 mmの3本の物干し竿に、Tシャツ、バスタオル、そしてシーツを干す競技です。同点の場合は干された洗濯物の「全体的な美しさ」で勝敗が決まります。

基本的に競技には手動ロボット1台、自動ロボット1台で出場します。高得点で勝つには、自動ロボットの完成度が非常に重要となるルールです。

本校からは、Aチーム、Bチームの2チームが参加し、以下の結果となりました。

○福島高専Aチーム ロボット名：干しに願いを（ホシニネガイヲ）

（5E五十嵐知士，4M鈴木海渡，2C 梶朝陽）

優勝 全国大会出場 7年連続（東北地区最多連続出場）16回目（東北地区では、一関高専の18回に次いで2位）

○福島高専Bチーム ロボット名：卵鳥（ランドリ）

（3M鳥羽広葉，3E富樫優太，2E澤田美紗妃）

ベスト4（予選リーグ通過成績では2位） 技術賞受賞

※両チーム共に、製作・調整協力：ロボット技術研究会学生

A, B両チーム共に、初戦からパーフェクトを目指し、高得点を狙いましたが、競技で使用するフィールドでの調整時間不足が原因で、思ったようには機能せず、満足のいくパフォーマンスを披露できませんでした。しかしながら、予選の2試合目では、Aチームはパーフェクトに1点及ばなかったものの、自動ロボットの高速、そして正確な移動を披露するなどして、予選の全試合での最高得点である19点を獲得しました。Bチームはパーフェクトに2点及ばなかったものの、風によるシーツの展開を成功させるなど、18点を獲得して、決勝トーナメントに進みました。

決勝トーナメントの4チームは、一関高専2チームと福島高専2チームで、同校対決の準決勝となり、一関Aチームと福島Aチームが決勝に進みました。準決勝では、福島Aチームは決勝トーナメントルールのパーフェクトである25点を獲得しました。決勝では、連続パーフェクトはならなかったものの、19点の高得点で福島Aチームが勝利し、地元開催の大会で、優勝と全国大会出場を実現しました。なお、福島Bチームは、風を使った自動ロボットのシーツの美しい展開と、確実な得点が評価され、技術賞を獲得しました。

ロボットの作製には、「ロボット技術研究会」の学生約30名が6か月間、一生懸命取り組んできました。出場チームメンバーに名を連ねていない学生たちも、ロボットの重要な機構、回路、プログラムの製作、そして洗濯物の取り込み方やたたみ方などの戦略の立案に大きく貢献しました。ロボコンに取り組む彼ら、彼女らの努力とともに、保護者の皆さまのご理解とご協力、地域のみなさんの応援により、台風による災害という困難の中でありましたが、大きな成果を得ることができました。心より感謝を申し上げます。

これから、11月24日の全国大会へ向けて、再びロボットの製作・調整を進めていきます。今後とも、皆さんの応援とご協力をよろしくお願いいたします。

高専ロボットコンテスト 指導教員一同

【Aチーム優勝決定の瞬間】

※ 2 1点獲得後タオルが不完全なため △ 2点で 1 9点になりました。



【Bチーム予選第2試合】



令和元年度授業料の徴収について

投稿日時：2019.11.08 ニュース

1～3年生の今年度授業料につきまして、例年に比べ徴収時期が遅れており、保護者の皆様にはご心配をおかけしております。

例年、授業料から就学支援金受給額を減じた額を徴収しておりますが、今年度からマイナンバーに対応した就学支援金制度が導入され、それに伴う事務処理等に時間を要していることから、まだ受給額が確定しておりません。現在、文部科学省からの決定通知を待っているところですが、決定時期についても未定の状況です。

就学支援金受給額が決定しましたら、授業料の徴収額及び徴収時期についてお知らせいたしますので、今しばらくお待ちいただきますようお願いいたします。

なお、就学支援金決定の遅れにより、今年度につきましては前期分・後期分の授業料を同月に徴収させていただきます。経済的理由により同月での納付が困難な場合などは個別に対応させていただきますので、本校財務係からの口座振替のご案内が届きましたらご連絡ください。

大変恐れ入りますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

ISTS2019参加

投稿日時：2019.11.11 ニュース

高専生および技科大生が、2019年10月7日から10月13日の7日間にわたってタイ王国タマサート大学ランシットキャンパスにて開催されたISTS2019に参加しました。ISTS2019は、International Seminar on Technology for Sustainability 2019（持続可能な社会構築への貢献のための科学技術に関する国際セミナー2019）の略称です。

タマサート大学及び高専機構本部が主催し、長岡・豊橋両技科大が共催して開催されました。福島高専は日本側の開催担当校として日本からの参加者のサポートを行いました。

ISTS2019には、日本からは全国高専生48名、長岡技術科学大学生4名、豊橋技術科学大学生6名、合計58名の学生が参加し、タイ・台湾・香港・シンガポールの学生および教職員を含めて総勢230名が参加しました。

ISTS2019ではグループごとにSDGsに基づいた問題と解決策について話し合い、その結果について最終日にプレゼンテーションを行いました。グループワークの他にはタイ文化体験、アユタヤ遠足などが行われ、異文化を体験することができました。

本校は本年度から3年間にわたりJSTS/ISTSに開催担当校として携わります。2019年7月に開催されたJSTS2019（Japan Seminar on Technology for Sustainability 2019：持続可能な社会構築貢献のための科学技術に関する日本セミナー2019）に続き、来年度も持続可能な社会貢献のための技術について海外協定校と協力しながら、参加学生の技術力を持続可能な社会構築に活かすための意識醸成を目指します。

グループワーク風景



タイ文化体験 アユタヤ遠足



国立高等専門学校（３７年度校＋１）校長懇談会を開催しました

投稿日時：2019.11.12 ニュース

１１月１日（金）に国立高等専門学校（３７年度校＋１）校長懇談会を本校において開催しました。

この会議は、昭和３７年度に高専制度が発足し、初年度に開校した高専の第一期校と沖縄高専の１３校で構成されており、今年度は、１０校の校長が参加し、本校が当番で開催したものです。

会議では、はじめに各高専校長から、自己紹介とともに各校の特色ある取組や各校が抱える問題点等についての発表がありました。引き続き議事に入り、「地域と連携した教育・研究の現状」や「働き方改革への対応」等について、活発な意見交換が行われました。

議事終了後は、事務部長の案内で学寮を含む校内の施設見学を行いました。各施設では担当者から施設の概要や研究機器及び実験設備等の説明があり、各高専の校長は熱心に聞き入っていました。

前日の１０月３１日には、東日本大震災後の福島県浜通り地域の復興状況と事故を起こした東京電力福島第一原子力発電所の廃炉作業の進行状況を確認するとともに各高専での情報発信をしていただくことを目的に福島第一原子力発電所の視察を行いました。

双葉郡富岡町にある東京電力廃炉資料館では、事故発生時の状況や廃炉作業について、映像により紹介がありました。また、原子力発電所では、所員からスライドを使って、各原子炉の現在の状況と今後の廃炉作業の見通し等、詳しい状況の説明があった後、質疑応答が行われました。その後、構内専用バスに乗り換えて、原子炉建屋を含む発電所構内の見学を行いました。



東京電力廃炉資料館前で撮影

福島高専と福島民報社との連携協力協定を締結

投稿日時：2019.11.12 ニュース

福島高専と福島民報社との連携協力協定締結式が、令和元年10月29日に福島高専内で行われました。

この協定は、福島高専と福島県の有力地方紙である福島民報社が、連携協力して未来を切り開く人材育成を進め、希望ある豊かな地域づくりに寄与することを目的としています。

式では、福島高専の山下治校長が、「地域の人材育成を効果的に進め、復興を前進させたい」、福島民報社の高橋雅行社長は、「地域の発信拠点として、高専と共同して人づくりや産業づくりに貢献したい」と挨拶がありました。

調印式後には、関係者による懇談会が行われ、山下校長からは、福島高専の概要や教育理念、教育目標、また、現在行われている各種の人材育成事業の紹介や企業との共同研究事業の状況等について説明があり、高橋社長からは、同社で行われている産業人材育成事業の、「ふくしま経済・産業・ものづくり賞」の報告があり、その後、活発な意見交換が行われました。

今後は、福島高専の研究・教育力、福島民報社の情報収集、発信力を相互に生かし、地域に根差した共同事業の発展などを進めていきます。



福島高専山下校長（左）と福島民報社高橋代表取締役社長（右）

令和元年度 福島高専 公開講座「モデルロケット講座」のご案内

投稿日時：2019.11.19 ニュース

モデルロケットを通して科学のおもしろさを学びます。

自分で組み立てたロケットを、大空高く舞い上げてみませんか？

開催日時：令和元年12月8日（日） 9：30～15：15（受付 9：15～9：30）

開催場所：福島高専 電気電子システム工学科棟1階 第二実験室、第一グラウンド

募集定員：小学校5年生～中学校2年生 12名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和元年11月20日(水)～令和元年11月29日(金)

参加料：無料

※[詳しくはこちらから！](#)（開催案内PDFリンク）

第4回廃炉創造ロボコンの観覧募集について

投稿日時：2019.11.19 ニュース

文部科学省及び廃止措置人材育成高専等連携協議会は、全国の高等専門学校の学生を対象に、第4回廃炉創造ロボコンを開催いたします。

つきましては、一般観覧者を募集しますので、希望される方は、別添「第4回廃炉創造ロボコン観覧申込書」をFAX、E-mail又は直接持参のいずれかにて申込みを行ってください。

日時：令和元年12月15日(日) 10:00～17:00

会場：日本原子力研究開発機構 楡葉遠隔技術開発センター

(〒979-0513 福島県双葉郡楡葉町大字山田岡字仲丸1-22)

定員：100名程度（先着順）

申込期間：令和元年11月20日(水)～令和元年12月6日(金)

申込み・お問合せ先：福島工業高等専門学校総務課地域連携係

TEL 0246-46-0719 FAX 0246-46-0713

E-mail liaison_office@fukushima-nct.ac.jp

[アクセスマップ](#)

[WORD版申込書](#)

[開催概要](#)

[案内チラシ2019](#)

令和２年度給付奨学生（在学予約採用）の申込期限等について

投稿日時：2019.12.02 ニュース

４年生、専攻科１年生及び保護者の皆さまへ

令和２年度給付奨学生（在学予約採用）の申込期限等について

日頃より本校の運営に関し、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

１０月３１日付で、対象となります４年生、専攻科１年生の皆さまに、新たな給付奨学金制度の申請についてお知らせしておりました。

その際、１１月末までに手続きを完了するようお知らせしているところではありますが、独立行政法人日本学生支援機構より、以下の内容で、申込期間の延長のお知らせがありました。

つきましては、まだ手続きを行っていない方で、支給対象要件に該当される場合は、ぜひとも申請をお願いいたします。

なお、新たな給付奨学金の支援対象者は、別途手続きをとることにより、授業料等減免についても併せて支援対象者となります。（支給要件が、新たな給付奨学金と同じです。）授業料等減免を希望される方は、必ずこちらの新たな給付奨学金への申請をお願いいたします。

○申込期間の延長について

スカラネット（インターネット）による申込期間・・・令和元年１２月１８日（水）

以下、３．の手順までを、上記期間厳守で完了してください。

１．申込関係書類の受け取り、「給付奨学金確認書」の提出

学校から申込関係書類を受け取り、「給付奨学金確認書」「スカラネット準備用紙」に記入の上、学生支援係へ提出。

２．「スカラネット準備用紙」の内容を確認し、学校からスカラネット（インターネット）入力に必要な識別番号（ユーザＩＤ・パスワード）を渡します。

３．スカラネットでの申込入力

「スカラネット準備用紙」を見ながら、インターネットで申し込みます。

マイナンバーの提出期限（郵送）・・・・・・・・・・令和元年１２月２５日（水）

４．スカラネットでの申込入力後１週間以内に、学校ではなく、直接ＪＡＳＳＯ（日本学生支援機構）に簡易郵便で郵送します。

<担当連絡先>

学生課学生支援係

Tel 0246-46-0870

Mail gakusei@fukushima-nct.ac.jp

（午前９時～午後５時 土・日、祝日を除く）

アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2019全国大会に出場しました

投稿日時：2019.12.03 ニュース

11月24日（日）に東京都墨田区にある両国国技館において第32回高専ロボコン全国大会が開催されました。

本年度の競技テーマは「らん♪ RUN Laundry」で、ロボットが「洗濯物干し」に挑戦します。高さ1,000 mm, 1,500 mm, 2,000 mmの3本の物干し竿に、Tシャツ、バスタオル、そしてシーツを干す競技です。同点の場合は干された洗濯物の「全体的な美しさ」で勝敗が決まります。本校から東北地区大会で優勝した次のチームが参加しました。

チーム名：干しに願いを（ホシニネガイヲ）

チームメンバー：5E五十嵐知士，4M鈴木海渡，2C 梶朝陽

ピットクルー：5M相原空歩，5M須田彩冬，5M上野台裕太，4M鈴木海渡，2E高野凌輔

出場したロボットは、バスタオルとTシャツとシーツを回収し、高さ1,000 mmの竿にTシャツ、高さ1,500 mmの竿にバスタオル、高さ2,000 mmの竿にシーツを干す作業を手動機械と自動機の2台で行います。予選、決勝で竿に干せる物が変わります。

前日のテストランでは、満点を獲得する仕上がりを見せた本校のロボットですが、試合のフィールドの環境が微妙に違っていたためか、本来のパフォーマンスを披露できず、ベスト4・ロボコン大賞を獲得した奈良高専（近畿地区優勝校）に初戦で敗れました。

結果は残念でしたが、東北地区大会優勝で全国大会に出場でき、強豪チームと互角に戦える能力を持つロボットを製作できたことは、試合に取り組む選手・ピットクルーそしてロボット製作を支援してくれたロボット技術研究会の学生の努力とともに、保護者のみなさま、福島高専協会の企業のみなさま、地域の方々の応援とご協力があったからです。特に、今年度は10月に発生した水害という厳しい状況の中で、多大なご支援をいただきました。日頃からロボットの製作や地域活動等にご理解とご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。また、大会会場へ応援に駆けつけて下さった保護者のみなさま、OB・OGのみなさま、学校関係者のみなさまにあらためて感謝申し上げます。

高専ロボコンとしましては、次に向けた準備の期間に入りますが、新年度には、ロボット技術の実践を志す、多くの若い頭脳が新入生として参加してくれることを期待しております。引き続きご協力とご支援のほどよろしくお願いいたします。

高専ロボットコンテスト 指導教員一同



テストラン①



テストラン②



本番①



本番②

原子力規制人材育成事業・教育研究フォーラム「地域の環境回復と環境安全に貢献できる原子力規制人材の育成」を開催します

投稿日時：2019.12.03 ニュース

原子力規制人材育成事業・教育研究フォーラム
「地域の環境回復と環境安全に貢献できる原子力規制人材の育成」の開催について（ご案内）

[原子力規制人材育成事業フォーラム詳細](#) [参加申込書](#)

令和元年度 東北地区高専専攻科産学連携シンポジウムで最優秀賞を受賞しました

投稿日時：2019.12.06 ニュース

令和元年11月29日～11月30日に仙台高等専門学校（広瀬キャンパス）で開催された、令和元年度東北地区高専専攻科産学連携シンポジウムにおいて、産業技術システム工学専攻 社会環境システム工学コース 1年の山部伊織さんが "キトサンを活用した藻類細胞の凝集沈殿処理" について発表し、「最優秀賞」を受賞しました。本シンポジウムでは、発表テーマ178件の中から、最優秀賞1件、優秀賞3件、特別賞2件、ポスター賞などが表彰されました。



山下校長に受賞の報告をする山部さん（右）

令和元年度「ミニ研究」ポスター発表会参観のご案内

投稿日時：2019.12.16 ニュース

2年生保護者 各位

アクティブラーニング推進委員長

令和元年度「ミニ研究」ポスター発表会参観のご案内

2年生が取り組んでいる「ミニ研究」のポスター発表会を下記の日程で実施いたします。「ミニ研究」は、「自ら工夫して課題を解決する能力を養う教育」への取り組みの一環として、低学年生のうちに「自分で調べ・考え・文章にまとめ・報告し・人前で発表する」という過程を訓練することにより、高学年での学習に必要な資質を身に付けることを目的とした科目です。今年度も、学生達はグループ毎にポスターを作成・掲示します。2年生保護者の皆様も自由に見学頂くことが可能です。ぜひ学生の取組をご覧頂ければと存じます。

会場：福島高専正面玄関ホール 公開日時：
令和元年12月20日（金）～26日（木）8：00～19：00

※21日（土）は、9：00から15：00の公開となります。

駐車場は正面玄関前、専攻科棟脇などをご利用いただけますが、時間帯によって混雑も予想されます。可能な限り、公共交通機関でお越しください。

年末年始の一斉休業のお知らせ

投稿日時：2019.12.17 ニュース

本校では、以下の日程で一斉休業を実施いたします。

記

令和元年12月28日（土）～令和2年1月3日（金）
（新年の業務開始は、令和2年1月6日（月）になります。）

◎緊急連絡先（守衛所）0246-46-0743

令和元年度「コマツ奨学金」授与式を開催しました

投稿日時：2019.12.18 ニュース

本校では、12月5日（木）、令和元年度「コマツ奨学金」授与式を開催しました。この奨学金は、2011年3月11日に発生した「東日本大震災」を機に、株式会社小松製作所が、被災した東北・北関東地区の高等専門学校に在籍する学生の修学支援を目的とするもので、今年度で9年目を迎えます。本校からは、新たな奨学生1名を含む8名の学生が受給者となりました。

奨学生証書授与式では、新たな受給者に対し、山下校長から奨学金受給証書が手渡され、「給付型奨学金を受けられる恩恵を、ぜひとも学業や将来の活躍、社会貢献に活かして欲しい。」と挨拶がありました。

奨学生証書授与式とその後の懇談会には、株式会社小松製作所人事部採用センター所長山下氏と加藤氏に御臨席いただきました。懇談会では、出席した学生から、奨学金に対するお礼の言葉と今後の抱負が述べられ、山下氏、加藤氏から励ましと期待の言葉をいただきました。終始和やかな雰囲気の中、懇談会は予定どおり終了しました。



第4回廃炉創造ロボコンを開催しました

投稿日時：2019.12.24 ニュース

文部科学省及び廃止措置人材育成高専等連携協議会（会長：福島高専校長）が主催する「第4回廃炉創造ロボコン」が12月15日（日）、日本原子力研究開発機構楢葉遠隔技術開発センターを会場に、書類選考により選抜された全国の国公立高専16校17チームと、マレーシア工科大学1チームの計18チームが参加して開催されました。

この廃炉創造ロボコンは、文部科学省「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業：廃止措置研究・人材育成等強化プログラム」の一環として開催されているもので、ロボット製作を通じて学生に廃炉に関する興味を持たせると同時に、汎用的能力はもちろんのこと、事実等に隠れている問題点やその要因を発見し解決すべき課題を設定する力、また、その課題の解決策を導く能力を身につけることを目的としています。

競技は前回に引き続き、福島第一原子力発電所の※1ペDESTAL下部に存在する燃料デブリ※2取出しを想定したもので、スタート地点から塩ビパイプを通してペDESTAL内部に入り、そこから3.2m下にあるデブリを模した物体（テニスボール等）を回収し、ペDESTALの外に運び出すというものです。前回からの変更点として、塩ビパイプに傾斜がつき、デブリ模擬体のうち1つは事前公表されないこととなり、競技の難易度が上がりました。

最優秀賞の文部科学大臣賞は、唯一課題をクリアした鶴岡高専が受賞しました。福島高専チームは、テニスボールの回収に成功したものの、ペDESTALの外に出ようとした際に塩ビパイプにロボットの一部分が当たり、テニスボールを落としてしまいました。残念ながら課題クリアとはなりませんでした。高い技術力が評価され、技術賞である日本原子力研究開発機構理事長賞を獲得しました。

なお、当日は、来賓や一般観覧者、廃炉創造ロボコン関係者等、約300人が来場、新聞等の報道機関からも多くの取材があり、廃炉への関心の高さが伺えました。

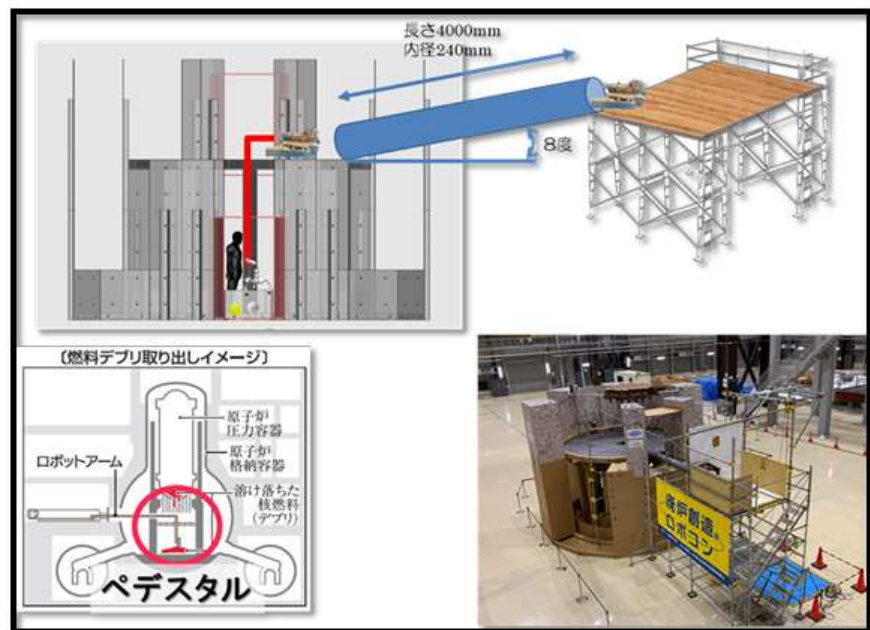
各受賞校は以下のとおり。

- ◎文部科学大臣賞（最優秀賞）：鶴岡高専
- ◎福島県知事賞（優秀賞）：小山高専
- ◎高専機構理事長賞（アイデア賞）：舞鶴高専
- ◎原子力機構理事長賞（技術賞）：福島高専
- ◎特別賞（(株)アトックス賞）：熊本高専
- ◎特別賞（日立GEニュークリア・エナジー(株)賞）：一関高専
- ◎審査員特別賞：マレーシア工科大

※1 原子力圧力容器を支えるコンクリート構造物

※2 原子炉の事故で、炉心が過熱し、溶融した核燃料や被覆管および原子炉構造物などが、冷えて固まったもの。核燃料デブリ

競技フィールド



参加者学生集合写真



青少年のための科学の祭典2019北茨城大会 に出展しました

投稿日時：2019.12.26 ニュース

11月17日（日）市民ふれあいセンター（北茨城市）で、科学の祭典北茨城大会が開催されました。このイベントは、理科や数学あるいは科学技術といった分野の実験や工作を一同に集めて来場者を楽しんでもらうもので、企業や研究所、高校の先生、実験サークルなどが出展し行われます。

今年度福島高専からは、電気システム工学科の教員から「小さな音を聴きとる聴診器（ちょうしんき）のひみつ」「北茨城の鳴き砂を科学する」を、モノづくりセンターからは「静電気の不思議に触れよう♪」を出展しました。

「静電気の不思議に触れよう♪」のブースでは、静電気を帯びた塩ビパイプによって、プラスチックのひもを浮かせる「静電気クラゲ」など、静電気に関係した3つの実験を行い、来場者に体験していただきました。

当日は、小学生の親子連れや中学生が多数来場し、福島高専のブースも盛り上がり、大変楽しんでいただきました。

「静電気クラゲ」実験の様子



令和元年度福島高専学校開放事業 第十九回福島県中学生ロボット競技会を開催しました

投稿日時：2019.12.26 ニュース

12月21日（土）に、本校第一体育館にて「第十九回福島県中学生ロボット競技会」を開催しました。県内8校15チームが出場し、基本課題のスラローム競技と応用課題のクリスマスボックス競技に挑みました。

スラローム競技では、ロボットの操作に苦戦するチームも多い中、須賀川市立第二中学校Bチームが1回目、2回目ともに13秒台の好タイムを出し1位となりました。

クリスマスボックス競技は、スタート地点から四角や星型等、さまざまな形のブロックを運び、決められた穴に入れて得点を競うもので、ブロックが入ると観客からは拍手や歓声が起こりました。2回の合計で120点を記録した平田村立ひらた清風中学校Aチームと石川町立石川中学校Aチームが同点で1位となりました。

スラローム競技で2位、クリスマスボックス競技で3位と両競技で上位入賞を果たしたいわき市立中央台南中学校Bチームが総合優勝に輝きました。

各チームとも工夫を凝らしたロボットで競技に挑み、発想力や技術力の高さが感じられました。惜しくも入賞に手が届かなかったチームも素晴らしいロボットを作り上げていたので、来年も挑戦してくれることを期待します。

<総合成績>

総合優勝 いわき市立中央台南中学校Bチーム「天空玲和」

総合2位 須賀川市立第二中学校Bチーム「柊刀壱号」

総合3位 いわき市立小名浜第一中学校Aチーム「SUNSHINE」

<特別賞>

アイデア賞 いわき市立小名浜第二中学校Bチーム「鸞翔鳳」

敢闘賞 いわき市立小名浜第一中学校Bチーム「オノンド号」

<種目別成績・スラローム競技>

1位 須賀川市立第二中学校Bチーム「柊刀壱号」

2位 いわき市立中央台南中学校Bチーム「天空玲和」

3位 いわき市立中央台南中学校Aチーム「有彩真ナマズ号」

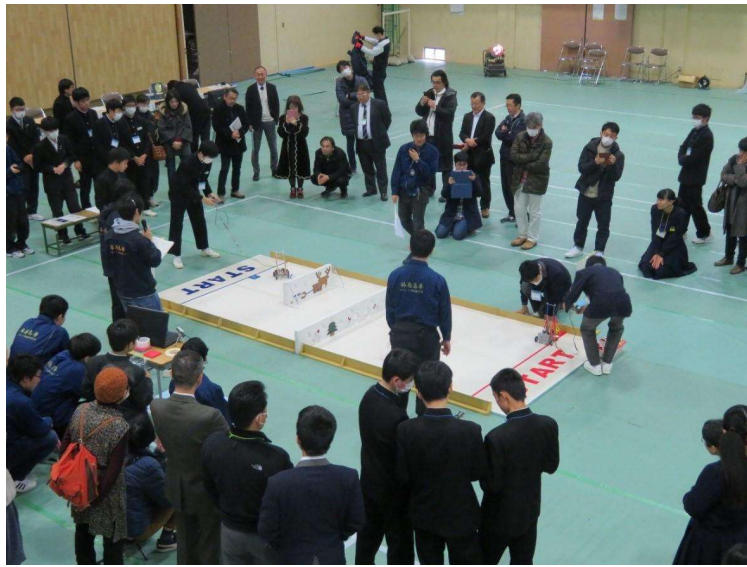
<種目別成績・クリスマスボックス競技>

1位 平田村立ひらた清風中学校Aチーム「ST-Ⅲ」

1位 石川町立石川中学校Aチーム「クリスタル号」

3位 いわき市立中央台南中学校Bチーム「天空玲和」

競技会場の様子



総合優勝のいわき市立中央台南中学校Aチーム,Bチーム



令和２年度 本科入学者選抜（推薦）の願書 受付状況

投稿日時：2020.01.09 ニュース

令和2年度 本科入学者選抜（推薦）の願書受付状況を

別紙のように公表いたします。

[令和2年度入学者選抜（推薦）の願書受付状況.pdf](#)

令和2年度 本科入学者選抜（推薦）の受検票発送について

投稿日時：2020.01.10 ニュース

令和2年度 本科入学者選抜（推薦）の受検票発送を

本日午後行いました。

到着まで、しばらくお待ちください。

届いた受検票には、面接時間「前半の部」または

「後半の部」に○が記載してありますので、時間等

よく確認のうえ、当日受検してください。

なお、受検票が15日午後になっても届かない場合は、

お手数ですが学生課入試係（0246-46-0721）まで

お問い合わせください。

令和2年度 本科入学者選抜（推薦）の合格 内定者について

投稿日時：2020.01.23 ニュース

令和2年度 本科入学者選抜（推薦）の合格内定者につきまして、

別紙のとおり発表いたします。

合格内定された方は、入学確約書の提出を令和2年1月31日（金）

までをお願いいたします。

なお、判定結果の通知書を本人および在籍学校長に速達郵便で発送いたしました。

[令和2年度推薦合格内定者.pdf](#)

福島工業高等専門学校技術職員（化学）採用試験について

投稿日時：2020.01.24 ニュース

令和元年度福島工業高等専門学校技術職員（化学）の採用試験を実施します。

詳細は以下の資料をご覧ください。

→[教職員募集ページ](#)

第10回福島地区CEセミナーで本校専攻科生がポスター発表優秀賞を受賞しました

投稿日時：2020.01.24 ニュース

令和元年12月21日、郡山市の日本大学工学部にて第10回福島地区CEセミナー（主催：福島化学工学懇話会、共催：日本大学工学部、協賛：化学工学会東北支部）が開催され、本校からは専攻科（化学・バイオ工学コース）および本科（物質工学科）の学生が1件の口頭発表と5件のポスター発表を行いました。

大学生や大学院生などによる発表の中で、本校専攻科産業技術システム工学専攻化学・バイオ工学コース2年の河本雄大さんの発表「無溶媒反応によって生成したオルトバナジン酸銀光触媒のキャラクタリゼーション」が高く評価され、ポスター発表優秀賞を受賞しました。河本さんは昨年度開催された第9回福島地区CEセミナーにおいてもポスター発表優秀賞を受賞しており、2年連続の受賞となりました。



表彰式



ポスター発表の様子

ストリートダンス部が、第12回日本高校ダンス部選手権 冬の公式大会・東日本大会で3位入賞

投稿日時：2020.01.24 ニュース

令和元年12月26日、板橋区文化会館大ホールで第12回日本高校ダンス部選手権、冬の公式大会東日本大会が開催されました。本校ストリートダンス部の機械システム工学科2年遠藤駿太さん、都市システム工学科2年仲野幹太さん、ビジネスコミュニケーション学科2年水庭優成さんの3名がPASSILLSとして出場し、バトルトーナメントで3位となりました。

今回のバトルトーナメントでは、3人対3人のチームが、音楽に合わせてダンスを披露し優劣を競いました。PASSILLSは、準決勝まで勝ち進み、64チーム中3位という成績を収めました。



3位に入賞しました。（大会での受賞後の様子）



（受賞報告の様子）

左から、山下校長、水庭さん、仲野さん、遠藤さん、顧問の石原教授

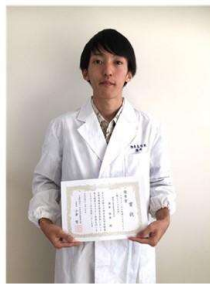
第30回日本化学会関東支部茨城地区研究交流会で本校専攻科生が優秀賞を受賞しました

投稿日時：2020.01.27 ニュース

令和元年12月20日に多賀市民会館（茨城県日立市千石町）で開催された「第30回日本化学会関東支部 茨城地区研究交流会」において、専攻科産業技術システム工学専攻化学・バイオ工学コース1年の酒井啓寿さんが「メカノケミカル処理によるバナジン酸ビスマスの合成」という題目の研究発表を行い、最上位賞にあたる優秀賞を受賞しました。

日本化学会関東支部茨城地区研究交流会は、日本化学会関東支部主催のもと毎年茨城県内で開催されており、茨城県内や近隣地域の学生や教職員による研究発表が行われています。発表会では大学教員や各種研究機関の研究者による審査が行われ、評価上位のものから優秀賞、奨励賞が数件授与されます。

今回は71件のポスター発表があり、本校からは本科生（物質工学科）および専攻科生（産業技術システム工学専攻 化学・バイオ工学コース）が4件の発表を行いました。



優秀賞を受賞した酒井啓寿さん



表彰状

新型コロナウイルス感染症への対応について

投稿日時：2020.01.31 ニュース

令和2年1月31日

学生の皆さん

リスク管理室

新型コロナウイルス感染症への対応について

すでにご存じのとおり、新型コロナウイルスが世界的に拡大しつつあり、日本国内でも感染者が報告されています。

皆さんは過剰に反応することなく冷静に対処をお願いするとともに、普段から手洗い、うがいをこまめに行いましょう。また、食事や睡眠をしっかりとすることも非常に大切です。

さらに、インフルエンザと同様に室内の換気は感染予防に大変効果的です。1時間に1回5分間程度、窓を開けるなどして部屋の空気を入れ替えましょう。

もし、体調に異変や不安が生じた場合は、速やかに医療機関等を受診し、適切な治療を受けてください。

本校リスク管理室において、別添の対応方針を作成しましたので、必ず確認してください。

[新型コロナウイルス感染症への対応方針.pdf](#)

(本校の担当窓口)

学生課学生支援係 TEL：0246-46-0873 Mail：gakusei@fukushima-nct.ac.jp

原子力規制人材育成事業フォーラムを開催しました

投稿日時：2020.02.03 ニュース

平成28年度から原子力規制庁の補助金により進めている、原子力規制人材育成に係る今年度のフォーラムを1月10日に企業・自治体等関係者、本校の学生及び教職員等約40名の参加のもと、本校を会場に開催しました。

このフォーラムは、これまでの成果を地域の皆様へ発表するとともに事業に関係する方々と情報を共有し、今後の事業の展開に資することを目的に毎年開催しているものです。

フォーラムでは、初めに（国研）農業・食品産業技術総合研究機構農業環境変動研究センター上級研究員の万福裕造氏が「飯舘村を事例とした、環境回復等に見る現状と課題」と題して基調講演を行い、本事業代表者の原田正光副校長が事業概要報告を行いました。

引き続き事例発表として、この事業で新たに開設した授業「環境安全学・演習」の受講報告、複合型インターンシップの実施報告、英国セラフィールド及びJAEA 幌延深地層研究センターの施設見学報告並びに学生研究報告が関係学生から行われ、活発な意見が交わされました。

原子力規制庁からのこの事業の補助期間は、来年度までですが、本校では、その後も継続して原子力規制に関する人材育成を進めていくこととしています。

事例発表者

- 1) 授業「環境安全学・演習」
4 建 山守浩志郎 矢澤啓佑 大矢柊真
- 2) 複合型インターンシップ
4 M 中田陸斗
- 3) 施設見学報告
英国セラフィールド
専攻科1年橋本拓実
JAEA 幌延深地層研究センター
5 建 原田一宏
- 4) 学生研究報告
5 C 芳賀さくら 吉田汐里





令和2年度 入学者選抜(学力・帰国子女特別選抜)の願書受付状況

投稿日時：2020.02.03 ニュース

令和2年度 入学者選抜(学力・帰国子女特別選抜)の願書受付状況

について、下記のとおり公表いたします。

[令和2年度入学志願者状況（学力・帰国子女）.pdf](#)

令和元年度 福島高専 公開講座「せっけんと洗剤のミクロな世界を学ぼう！」のご案内 (中止となりました2/26)

投稿日時：2020.02.10 ニュース

せっけんや洗剤は、私たちの日常生活で欠かせない身近な化学物質です。

それらがどのような仕組みで役割を果たしているのかを学びます。

身近なもののミクロな世界をのぞいてみませんか？

開催日時：令和2年3月15日(日) 9:15～12:30(受付 9:00～9:15)

開催場所：福島高専 化学・バイオ工学科棟2階 生化学実験室

募集定員：小学5年生～中学生 20名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和2年2月17日(月)～令和2年2月28日(金)

参加料：無料

※詳しくは[こちらをご覧ください](#)！（開催案内PDFリンク）

令和元年度 福島高専 公開講座「DNAを取り出そう！」のご案内（中止となりました2/26）

投稿日時：2020.02.10 ニュース

DNAは、生物の設計図といわれており、細胞の一つ一つに存在している物質です。

身近にある材料からDNAを取り出す実験等を行います。

これまで開催した講座からは少しレベルアップした研究レベルの実験を体験することができます。

スタッフが親切に指導いたしますので、生物・化学の世界に興味にある方はぜひご参加ください！

開催日時：令和2年3月8日（日）10：00～15：00（受付 9：45～10：00）

開催場所：福島高専 化学・バイオ工学科棟2階 生化学実験室

募集定員：中学生 20名程度

※応募者多数となった場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

募集期間：令和2年2月10日(月)～令和2年2月21日(金)

参加料：無料

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください！（開催案内PDFリンク）

学力検査問題等の公表について

投稿日時：2020.02.16 ニュース

国立高等専門学校入学者選抜学力検査終了後、

令和2年2月16日（日） 16時30分以降に

下記ホームページにおいて、学力検査問題、

解答用紙 及び正解について公表します。

リンクよりご参照ください。

https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html

新型コロナウイルス感染症への対応方針（第2報）について

投稿日時：2020.02.20 ニュース

令和2年2月20日

学生の皆さん

学生課学生支援係

新型コロナウイルス感染症への対応方針（第2報）について

標記の対応方針につきまして、最近の国内の状況の変化等を踏まえ第2報に更新されましたのでお知らせします。

特に、多数の参加者が予定されるイベント等に参加する際の対応に関することについて、発熱等の症状が見られた際の対応について確認するとともに、発熱等の症状が見られた際は、次のところに連絡してください。

○発熱等の症状が見られた際の連絡先

学 生～ 学生課学生支援係 0246-46-0873

○[新型コロナウイルス感染症への対応方針（第2報）.pdf](#)

○[新型コロナウイルスを防ぐには.pdf](#)

○[新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安.pdf](#)

○[（様式）行事参加同意書.pdf](#)

令和 2 年度入学者選抜検査合格者

投稿日時：2020.02.21 ニュース

令和 2 年度入学者選抜の合格者を、
次のとおり発表いたします。
なお、合格者本人および出身中学校長
には、合格者名等を通知した文書を
速達にて本日午前、いわき郵便局より
発送いたします。

[令和 2 年度入学者選抜検査合格者.pdf](#)

令和２年度いわき市奨学資金奨学生の募集について（お知らせ）

投稿日時：2020.02.21 ニュース

令和２年２月２１日

令和２年度いわき市奨学資金奨学生の募集について（お知らせ）

いわき市教育委員会から通知のありました標記の件につきまして、ホームページ、学生へのメール、掲示にてお知らせいたします。（春休み中のため）

なお、申請を希望する場合は、学生支援係に「募集要項」がありますので、取りにいらしてください。提出は、教育委員会事務局に直接提出願います。

記

１．受付期間

令和２年３月２日（月）～令和２年３月３１日（火）

２．応募資格

高等学校、中等教育学校（後期課程に限る）、高等専門学校、大学又は専修学校（高等課程又は専門課程に限る）に在学している方又は入学予定の方で、市内に引き続き１年以上住所を有している方、または有していた方。

３．募集人員及び貸与額＜一部抜粋＞

（２）高等専門学校 ２名程度 月額 ２９，０００円

４．貸与期間

令和２年４月から在学する学校の正規の修学期間までとします。ただし、修学期間の中途（２年生以降）にあるものは令和２年４月からとします。

５．申込方法

奨学資金の貸与を希望する方は、募集要項の指示に従って奨学生願書等を教育委員会事務局へ持参のうえ提出してください（受付は、学生本人の提出のみとなります）。願書等は、市のホームページからも取得できます。

【担当】

福島工業高等専門学校
学生課学生支援係

福島高専公開講座の開催中止について

投稿日時：2020.02.26 ニュース

3月に開催予定の下記公開講座につきまして、新型コロナウイルス感染症対策のため、開催中止といたしましたので、お知らせいたします。

令和2年3月8日「DNAを取り出そう！」

令和2年3月15日「せっけんと洗剤のミクロな世界を学ぼう！」

何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(総務課地域連携係)

学校行事等における新型コロナウイルス感染症に関する対応について

投稿日時：2020.02.28 ニュース

令和2年2月27日

学生各位

学生課教務係

学校行事等における新型コロナウイルス感染症に関する対応について

標記の件につきまして、高専機構からの通知に従い、本校においても当面は次の様な対応を行いますので、学生の皆さんも対応ください。

- ・マスク着用、手洗い等の感染症対策の徹底。
- ・不要不急なイベント等への参加の自粛。
- ・風邪症状等が見られた際は外出を控える。

また、今後予定されている学校行事等は、政府からの「多数の参加が予定されるイベント等について、感染リスクの高まりを防止するため、今後2週間は中止、延期又は規模縮小を要請する」とされたことを踏まえ、次のとおり対応することとなりました。今後の状況等を踏まえ、情報が更新されることもありますので、学生の皆さんは、今後の学校からの連絡を常に確認するようにしてください。

（１）終業式及び課外活動

終業式は、中止することになりました。学生への校長、学生保健センター長からのメッセージは、office365を使用してメールにて配信します。また、表彰については、新年度の始業式にて改めて行います。

また、課外活動は、2月28日（金）から3月15日（金）まで中止とします。

（課題の提出や単位取得等のために登校することを制限するものではありません。）

なお、教室の私物の持ち帰りは、2月28日（金）、3月2日（月）、3月3日（火）の三日間とします。特に4、5年生は、必ずこの期間に持ち帰るようにしてください。

（２）卒業式

卒業式は、いわき市内に感染者がいない現状に鑑み、一定の制約を設けたうえで実施する方向で検討しています。実施方法については、3月9日（月）までに決定し、学生の皆さんにはoffice365メールを通じて、また、保護者等には本校公式ホームページへの掲載をもって公表します。

寮行事日程の中止・変更について

投稿日時：2020.02.28 ニュース

令和2年2月28日

寮生保護者の皆さまへ

寮務主事 松江俊一

寮行事日程の中止・変更について

平素は寮運営に関しましてご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染予防対策として、学校行事の一部を縮小・中止することとなりました。（詳細につきましては福島高専ホームページをご覧ください。）

それに伴い、寮の行事日程も中止・変更することとなりました。お子様方には昨日のうちにメールと寮内放送で周知し、本日（28日）朝より、帰省に向けての準備を始めていただいているところです。

ご理解とご協力を賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。

内容については以下の順で記載します。

- （１）閉寮の日程変更
- （２）卒業寮生送別会の中止
- （３）閉寮作業の中止
- （４）その他（寮生への注意事項）

（１）閉寮の日程変更について

2月29日（土）10：00に閉寮とします。

ただし以下の理由等にて登校が必要な寮生については在寮を認めます。

・3月2日以降に再試験または課題の提出等がある学生については試験日・課題提出日まで在寮を認めます。

・5年生の荷物の搬送が29日までに間に合わない（保護者が迎えに来れない）場合

※なお、卒業式を予定している3月19日に荷物を搬出する予定の方もいらっしゃると思います。その際に荷物の搬出をして下さっても結構です。

・下級生においても閉寮日の急な変更のために保護者の送迎が29日までに間に合わない場合

ただし上記に関する在寮は3月4日10：00（当初の閉寮日時）までを限度とします。

（２）卒業寮生送別会の中止について

・お子様方にとって最も大事で楽しみにしていた行事の一つですが、残念ですが中止とさせていただきます。大勢の人が狭い空間に会することを極力避けるためのやむを得ない措置とご理解ください。

・5年生への記念品・賞状等については、可能な限り帰省前に寮事務室にて手渡しで行い、渡せなかった学生については卒業式の際に渡すか、あるいは郵送の方法をとります。

（３）閉寮作業の中止

29日10：00に全員帰省することができないと思われるため以下の措置をとりたいと思います。

- ・帰省前に自室の清掃及び物品の整理整頓をする。
- ・食べ残しの食べものや飲み物を捨てる。
- ・冷蔵庫に入れたものを処分する。
- ・自身のフロアの共用場所の清掃を励行する。

なお、各居室の確認及び共用場所の清掃確認は、寮務委員会が3月4日10：00以降に実施します。

（４）その他（寮生への注意事項）

- ・体調が優れず、且つ発熱のある人は必ず寮事務室に申し出てください。
- ・教室内に私物が残っている人は、28日（金）のうちに寮に持ち帰ってください。
- ・帰省の際、忘れずにカードキーと鍵を寮務係に返却してください。

お子様方には以下の文言をメールに書き添え、今後の生活における注意を促しましたのでご一読ください。

現在新型コロナウイルスが日本を含む世界各国に脅威を与えています。このウイルスがどのような特性を持っているかが未だに解明されていないところが最も脅威となる点です。福島県には未だ罹患者が発生しておりませんが、公共交通機関を利用して東京・千葉などの感染者が発生している地域に不特定多数の人が往来していることを鑑みると、福島県・いわき市にも感染者が出ることは否定できない状況と考えられ

ます。「この1～2週間がパンデミックになるか否かの重要な時期である」と専門家等の考えが報道等で周知されているところです。寮生のみなさんにおかれましては不要・不急の外出は避け、外出する際には手洗い（特に指先の手洗い）とマスクを着用して最大限の感染予防を心がけてください。

以上

今後の寮行事に関する対応等については、お子様方へのメールによる周知と合わせて、保護者の皆さま方に向けてこのホームページ上でもお知らせいたします。

よろしくお願い申し上げます。

令和元年度卒業証書授与式・修了証書授与式 の実施方法について

投稿日時：2020.03.04 ニュース

令和2年3月4日

学 生
保護者 各位

福島工業高等専門学校

令和元年度卒業証書授与式・修了証書授与式の実施につきまして、3月9日までに決定し、お知らせすることとしておりましたが、時間短縮および入場者の制限など規模を縮小したうえで、下記のとおり実施することといたします。

ただし、本校教職員・学生及びいわき市など近隣市町村で感染者が発生した場合や緊急事態宣言等が発令された場合は、式を中止することも十分あり得ますので、各自、今後の情報（本校ホームページ、Office365）に注意し、中止の場合にも支障なく対応できるよう服装等も含めたご準備をお願い致します。

なお、実施する場合であっても、感染拡大防止のため、参加者以外は会場内外を問わず決して来場しないでください。以上、ご協力の程よろしく願いいたします。

記

日 時 令和2年3月19日（木） 14：00～
会 場 いわき芸術文化交流館「アリオス」
参加者 卒業生・修了生、教職員、保護者（ただし各世帯1名とします。）
※本科4年生、専攻科1年生は参加できません。

証書授与方法

代表者（本科生は各学科1名、専攻科生は各コース1名）に授与する。
（他の学生は呼名のみ）

合唱等 吹奏楽部による演奏のみとする。（国歌、校歌、蛍の光）
※合唱、斉唱は行いません。

着席方法 1席ずつ間隔をあけて着席する。（一定間隔を確保するため）

入退場 卒業生・修了生の入場及び退場は行いません。着席状態での開始および終了となります。なお、着席場所については追って連絡します。

注意事項 体調不良の方や風邪症状のある方は参加をご遠慮願います。
参加者は全員マスクの着用をお願いするとともに、アルコール消毒液を用意しますので、手指の消毒にご協力をお願いします。

図書館改修竣工式を実施しました

投稿日時：2020.03.04 ニュース

本校では、2月28日（金）に図書館改修竣工式を実施しました。同館は、1970年に新築され、以降約50年にわたり学生や地域から親しまれてきましたが、時間の経過とともに施設の老朽化等が顕著となり改修に至りました。同図書館の改修に際しては、通常の図書閲覧機能に加えて学習機能の強化がコンセプトとされており、プレゼンテーションルームやアクティブラーニングスペース等の機能が新たに設けられました。

式では、山下治校長から、「この図書館再生を皮切りに、持続可能な発展を可能とするキャンパスの再生に向けた取組を進めていきたい。今後も次世代技術者の養成に向けた期待に応えていく。」と挨拶がありました。文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部の山崎雅男部長からの祝辞に続き、国立高等専門学校機構の豊岡宏規理事から高専機構を代表しての謝辞が述べられ、関係者によるテープカットを行い改修工事の竣工を祝いました。

本校では、引き続き学校運営の基盤となる安定的な施設整備、教育研究の推進といった面から魅力あるキャンパスづくりの取組を行う予定です。



竣工式後の記念撮影

（前列左から、福島高専石原図書館長、国立高等専門学校機構豊岡理事、福島高専山下校長、文部科学省山崎文教施設企画・防災部長、（株）加地和組根本専務）

【重要】令和元年度修了証書授与式・卒業証書授与式の中止について

投稿日時：2020.03.09 ニュース

令和2年3月9日

学 生
保護者 各位
関係者

福島工業高等専門学校長
山 下 治

令和元年度専攻科修了証書授与式・卒業証書授与式の
中止について

標記の件につきまして、本校では先日来、当該式典の重要性に鑑み、開催に向けて新型コロナウイルス感染症への対策に検討を重ねて参りました。3月4日には、当時の現状において一定の制約のもと、開催する旨をお知らせしていたところです。

しかしながら今般、いわき市内において新型コロナウイルスに感染した患者が確認されました。近所のスーパー等を利用したという事実も公表されていますが、さらに、いわき市保健所において濃厚接触者の把握を含めた様々な調査が行われる状況となってきました。

このような状況を踏まえ、学生及び関係者の安全確保、感染拡大の防止を図る観点から、令和元年度の専攻科修了証書授与式・卒業証書授与式を中止することとしました。

なお、修了証書・卒業証書等は郵送等にてお送りさせていただくことといたします。

修了生・卒業生、保護者及び関係の皆様の中を察すると苦渋の決断ではありますが、何より修了生・卒業生各位が新しい生活を万全の状態を迎えることができるための措置とご理解いただけますと幸いです。

本校学生の「廃炉創造ロボコン」での活躍の様子がネット配信されました

投稿日時：2020.03.13 ニュース

本校学生の「廃炉創造ロボコン」での活躍の様子がネット配信されました。

[こちら](#)からご覧ください。

第59回入学式及び令和2年度編入学式並びに 第17回専攻科入学式の縮小開催について（お知らせ）

投稿日時：2020.03.24 ニュース

令和2年3月24日

入学生
入学生保護者 各位

福島工業高等専門学校長
山 下 治

第59回入学式及び令和2年度編入学式並びに第17回専攻科入学式の
縮小開催について（お知らせ）

早春の候、入学生及び保護者の皆様にはご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は、本校に見事合格され、ご入学の運びとなりましたことを心からお祝い申し上げます

さて、標記入学式の開催にあたり、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、文部科学省から、それぞれの学校行事における学習活動の特徴に応じて感染拡大防止の措置や開催方式の工夫などの対応が求められていることを踏まえ、下記のとおり工夫して開催させていただくこととしました。入学生及び保護者各位の健康及び安全面を第一に考え、新学期を円滑に開始するための措置となりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

記

○第59回入学式及び令和2年度編入学式並びに第17回専攻科入学式

日 時：令和2年4月3日（金）

10時35分～10時55分（登校時間：9時20分～9時45分）

場 所：福島工業高等専門学校 各教室

実施方法：

放送により実施します。体育館には集合せず、学科ごとに2～5階までの各階に分かれ、それぞれ入学生、保護者の2教室での参加となります。祝奏、呼名等は省略し、入学許可、校長式辞及び入学者宣誓のみ行います。

※当日の全体スケジュール及び留意事項を別紙にまとめましたので

ご確認ください。[入学式当日スケジュールおよび留意事項.pdf](#)